

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書				
年 月 日				
岡山市北消防署長 殿				
届 出 者				
住 所				
氏 名				
電話番号				
下記のとおり 消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3 の3 の規定に基づき報告します。				
記				
防火対象物	所 在 地	岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号		
	名 称	岡山市保健福祉会館		
	用 途	（ 15 ） 項 ・ （前各項に該当しない事業場）		
	規 模	地上 9 階	地下 2 階	延べ面積 15,120.11 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		消火器具、スプリンクラー設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、自動火災報知設備、非常電話設備、ガス漏れ火災警報設備、非常警報器具及び設備、避難器具、誘導灯及び誘導標識、消防用水、連結送水管、非常コンセント 設備、非常電源(自家発電設備)、非常電源(蓄電池設備)、防排煙制御設備		
点 検 資 格		消防設備業届出番号	第DE-1005号	届け出年月日
※受 付 欄		※経 過 欄		※備 考

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3 に記入し、添付すること。
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

（その1）

名 称	岡山市保健福祉会館		防 火 管 理 者	
所 在 地	岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号		点検実施責任者	
点検種別	機器点検・総合点検 （設備等設置維持計画による点検）	点検年月日	令和7 年 2 月10 日～ 7 年 2 月15 日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
消火器具	良・不良			
不活性ガス消火設備	良・不良	自動表示灯 点灯せず	交換要す	
不活性ガス消火設備	良・不良	ブザー停止スイッチ 破損	改修要す	
非常警報器具及び設備	良・不良	音量不足×2		
避難器具	良・不良			
誘導灯及び誘導標識	良・不良	視認障害 前面デスク有り 1 箇所		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
誘導灯及び誘導標識	良・不良	本体不良 5箇所		
消防用水	良・不良			
連結送水管	良・不良			
非常コンセント設備	良・不良			
非常電源(自家発電設備)	良・不良			
非常電源(蓄電池設備)	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	岡山市保健福祉会館		防 火 管 理 者	
所 在 地	岡山市鹿田町1丁目1番1号		点検実施 責 任 者	
点検種別	機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画 による点検)	点検年月日	令和7年2月13日～7年2月15日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
自動火災報知設備	良・不良	点検票内参照		
ガス漏れ火災警報設備	良・不良			
防排煙制御設備	良・不良	点検票内参照		
非常電話設備	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

（その1）

名 称	岡山市保健福祉会館		防 火 管 理 者	
所 在 地	岡山市北区鹿田町1 丁目1 番1 号		点検実施 責 任 者	
点検種別	機器点検 ・ 総合点検 （設備等設置維持計画 による点検）	点検年月日	令和7 年 2 月13 日～ 7 年 2 月14 日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
スプリンクラー設備	○良・不良			
泡消火設備	○良・不良			
不活性ガス消火設備	良・○不良	・ 手動起動装置 不良×2		
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等) 点検者一覧表

点 検 者					設 備 名	
住 所	岡山市南区新保666-7			氏 名		消火器具 不活性ガス消火設備 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 消防用水 連結送水管 非常コンセント 設備 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備)
社 名	株式会社 日 建			電 話 番 号		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	平成8年10月25日	第 00004 号	岡山県	令和5年 9 月	
甲・乙種	5 類	平成10年10月21日	第 00003 号	岡山県	令和2年 10月	
乙 種	6 類	平成5年11月01日	第 00031 号	岡山県	令和2年 10月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		令和5年 8 月 20 日	第 140503167 号	令和11年 3 月 31 日		
第 2 種		令和4年09月28日	第 240500219 号	令和10年 3 月 31 日		

点 検 者					設 備 名	
住 所				氏 名		
社 名				電 話 番 号		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		年 月 日	第 号	年 月 日		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所	岡山市南区新保 6 6 6 - 7			氏 名		
社 名	(株) 日建			電 話 番 号		
資 格		消防設備士				自動火災報知設備 ガス漏れ火災警報設備 防排煙制御設備 非常電話設備
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
Ⓐ・乙種	4 類	H15年 10月 27日	第 00006 号	岡山県	R5 年 11月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	H23年 10月 14日	第 00054 号	岡山県	R5 年 11月	
乙 種	7 類	R3 年 10月 18日	第 00022 号	岡山県	R5 年 11月	
備 考						
資 格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		R5 年 8 月 23 日	第 141503538 号	R11 年 3 月 31 日		
第 2 種		R5 年 8 月 24 日	第 241600023 号	R11 年 3 月 31 日		

点 検 者						設 備 名
住 所				氏 名		
社 名				電 話 番 号		
資 格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資 格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		年 月 日	第 号	年 月 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等) 点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所	岡山市南区新保666-7			氏 名		
社 名	株式会社 日建			電 話 番 号		
資格		消防設備士				スプリンクラー設備 泡消火設備 不活性ガス消火設備
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	平成25年10月21日	第 00002 号	岡山県	令和02年 09月	
ⓐ	乙種 1 類	平成15年10月27日	第 00032 号	岡山県	令和02年 10月	
ⓐ	乙種 2 類	平成18年10月11日	第 00007 号	岡山県	令和02年 10月	
ⓐ	乙種 3 類	平成15年03月26日	第 00010 号	広島県	令和02年 10月	
ⓐ	乙種 4 類	平成12年03月21日	第 00041 号	広島県	令和02年 10月	
ⓐ	乙種 5 類	平成12年10月23日	第 00005 号	岡山県	令和02年 10月	
乙 種	6 類	平成13年10月22日	第 00070 号	岡山県	令和02年 10月	
乙 種	7 類	平成16年10月25日	第 00010 号	岡山県	令和02年 10月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		年 月 日	第 号	年 月 日		

点 検 者						設 備 名
住 所				氏 名		
社 名				電 話 番 号		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		年 月 日	第 号	年 月 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)

消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書

消防用設備等点検結果報告書で報告した防火対象物に貼付した
点検済票（ラベル）の貼付枚数を次のとおり報告します。

記

岡 山 県 消 防 設 備 協 会 点 検 業 者 登 録 番 号 第 33- 1- 082 号

ラベルの種類	ラベル貼付枚数	備 考
消火器以外の 消防用設備等用	1 4 8	
消火器用	1 2 9	
ホース 耐圧試験済証		
連結送水管 耐圧試験済証		

消 火 器 具 点 検 票													
名 称		岡山市保健福祉会館						防 火 管理 者					
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号						立 会 者					
点検種別		機 器 点 検				点検年月日		令和7 年 2 月10 日～ 7 年 2 月15 日					
点 検 者		氏名				点 検 者 所属会社		社名					
								株式会社 日 建					
								住所					
								岡山市南区新保666-7					
点 検 項 目			点 検 結 果							措 置 内 容			
			消 火 器 の 種 別						判 定				不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○		○				○					
	設 置 間 隔	○		○				○					
	適 応 性	○		○				○					
	耐 震 措 置	/		/				/					
表 示 ・ 標 識		○		○				○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○		○				○					
	安 全 栓 の 封	○		○				○					
	安 全 栓	○		○				○					
	使用済みの表示装置	/		/				/					
	押し金具・レバー等	○		○				○					
	キ ャ ッ プ	○		○				○					
	ホ ー ス	○		○				○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○		○				○					
	指 示 圧 力 計	○		○				○					
	圧 力 調 整 器	/		/				/					
	安 全 弁	/		/				/					
	保 持 装 置	/		/				/					
	車 輪 (車 載 式)	○		/				○					
ガス導入管(車載式)	/		/				/						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具（その2）

消火器の内部等・機能	本・体内容器等	本体容器	○	／				○		
		内筒等	／	／				／		
		液面表示	／	／				／		
	消薬火剤	性状	○	／				○		
		消火薬剤量	○	／				○		
	加圧用ガス容器	／	／				／			
	カッター・押し金具	○	／				○			
	ホース	○	／				○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／	／				／			
	指示圧力計	○	／				○			
	使用済みの表示装置	／	／				／			
	圧力調整器	／	／				／			
	安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）	○	／				○			
	粉上り防止用封板	／	／				／			
	パッキン	○	／				○			
	サイホン管・ガス導入管	○	／				○			
	ろ過網	／	／				／			
	放射能力	○	／				○			
消火器の耐圧性能		／	／				／			
簡易消火用具	外形	／	／	／	／	／	／			
	水量等	／	／	／	／	／	／			
備考	・ABC粉末消火器（蓄圧式）10型 126本（2015年製×123本，2023年製×3本） ・ABC粉末消火器（蓄圧式）50型 1台（2015年製×1台） ・強化液消火器 6型 2本（2015年製×2本）									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
	秤量計(2)	SM-1		大和製衡						
	秤量計(3)	SD-20		大和製衡						

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外形					
ABC粉末消火器	1 2 7	1 2 7	1 2 7		
強化液消火器	2	2	2		
内部及び機能					
ABC粉末消火器	1 2 7	1 3	1 3		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 点 検 票									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管 理 者		
所 在		岡山市北区鹿田町1 丁目1 番1 号					立 会 者		
点検種別		機 器 ・ 総 合		点検年月日		令和7 年 2 月 1 3 日 ～ 7 年 2 月 1 4 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名			
						株式会社 日建			
点 検 設 備 名		ポン プ		製造者名 荏原製作所 型 式 等 150MFPJ2675		電動機・内燃機関		製造者名 東芝	
								型 式 等 IIKK 75KW	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判定	不良内容		
機 器 点 検									
水 源 (水道の用に供する 水管を水源とする ものを除く。)		貯 水 槽		種別 コンクリート 床下水槽		○			
		水 量		60.6 m ³		○			
		水 状				○			
		給 水 装 置		25A ボールタップ		○			
		水 位 計				/			
		圧 力 計				/			
		バルブ類				○			
加 圧 送 水 装 置	ポン プ 方 式	周 囲 の 状 況		B 2 階 消火ポンプ室		○			
		外 形		自立型 専用		○			
		表 示				○			
		電 動 機 ・ 内 燃 機 関 の 制 御 装 置		電圧計・電流計		205 V A	○		
				回 転 計		r /min	/		
				開閉器・スイッチ類		MC C B 400A	○		
				ヒ ュ ー ズ 類		10 A	○		
				継 電 器			○		
				表 示 灯			○		
				結 線 接 続			○		
				接 地		D 種接地	○		
				予 備 品 等			○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その2)

加 圧 送 水 方 式 装 置	起 動 機 能	手 操 作 式 起 動	周 围 の 状 況		制御盤・ 1F・ 2F 吹抜	○				
			外 形		押ボタン・ ボールバルブ	○				
			表 示			○				
			機 能			○				
	動 機 能	自 動 式 起 動 装 置	起 動 用 水 置 圧	開 閉 装 置	圧 力 ス イ ッ チ	設定圧力	0.72 MPa	○		
					起 動 用 圧 力 タ ン ク	100 ℓ	1.10 MPa	○		
				機 能		作動圧力	0.70 MPa	○		
		火 災 感 知 装 置	感 知 器	専 用 兼 用		／				
				開 鎖 型 S P ヘッド		○				
		電 動 機 ・ 内 燃 機 関	外 形		75k W		○			
	回 転 軸		1745r p m		○					
	軸 受 部		ベアリング		○					
	軸 継 手				○					
	燃 料		／							
	機 能		スターデルタ 起動		○					
	ポ ン プ	外 形		150 φ ×89m×3000 ℓ		○				
		回 転 軸				○				
		軸 受 部		オイルメタル		○				
		グ ラ ン ド 部				○				
		速 成 計 ・ 圧 力 計				○				
		性 能		0.89 MPa 3000 L/min		○				
	呼 水 装 置	呼 水 槽		100 L		○				
		バ ル ブ 類				○				
		自 動 給 水 装 置		20A ボールタップ		○				
		減 水 警 報 装 置		電極式 ブザー		○				
		フ ー ト 弁				○				
		性 能 試 験 装 置				○				
	補 助 水 槽	貯 水 槽		屋上		○				
		水 状				○				
		給 水 装 置		ボールタップ		○				
		バ ル ブ 類				○				
	高 架 水 槽 方 式		MPa		／					
	圧 力 水 槽 方 式		MPa		／					
減 圧 の た め の 措 置					B 2F ～6F 補助散水栓開閉弁	○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その3)

配管等	管・管継手			○			
	支持金具・つり金具			○			
	バルブ類			○			
	ろ過装置	フート弁		○			
	逃し配管	20A		○			
	流水検知装置二次側配管			○			
スラプリンヘッド	標識			○			
	周囲の状況		南西側×1 北西側×1	○			
	外形			○			
	標識			○			
スラプリンヘッド	外形			○			
	感熱障害			○			
	散水分布障害			○			
	未警戒部分			○			
流圧流水検知装置・	適応性			○			
	バルブ本体等		150A×13台 1.0 MPa	○			
	リターディング・チャンバー			/			
	圧力スイッチ	設定圧力 0.1 MPa 作動圧力 MPa	○				
	音響警報装置・表示装置		非常放送連動	○			
減圧警報装置			/				
一斉開放弁(電磁弁を含む。)		2台	○				
排水設備			○				
補助散水栓	補助散水栓箱	周囲の状況	48台	○			
		外形		○			
		表示		○			
	ホース・ノズル	外形	ホース 20 m× ノズル径 1本 mm	○			
		操作性		○			
	補助散水栓開閉弁		25A	○			
	表示灯			○			
	使用方法の表示			○			
	箱等	降下装置	周囲の状況		/		
			外形		/		
表示灯				/			
表示				/			
機能				/			
耐震措置		フレキシブル接手	○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その4)

総 合 点 検							
閉鎖型スプリンクラー設備	ポンプ式	起動性能等	加圧送水装置		○		
			表示・警報等		○		
			電動機の運転電流	119～122 A	○		
			運 転 状 況		○		
			放 水 圧 力	0.45～0.75 MPa	○		
			減圧のための措置		/		
	高架式水槽等		表示・警報等		/		
			放 水 圧 力	MPa	/		
			減圧のための措置		/		
	水方道連結式		放 水 圧 力	MPa	/		
			減圧のための措置		/		
開放型スプリンクラー設備	ポンプ式	起動性能等	加圧送水装置		/		
			表示・警報等		/		
			電動機の運転電流	A	/		
			運 転 状 況		/		
			一 斉 開 放 弁		/		
			減圧のための措置		/		
	高架式水槽等		表示・警報等		/		
			一 斉 開 放 弁		/		
			減圧のための措置		/		
	水方道連結式		一 斉 開 放 弁		/		
			減圧のための措置		/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その5)

補助散水栓	ポンプ性能等	加圧送水装置		○				
		表示・警報等		○				
		電動機の運転電流	120 A	○				
		運 転 状 況		○				
	放水方式	放 水 圧 力	R階北側 0.40 MPa	○				
		放 水 量	84 L/min	○				
		減圧のための措置		/				
	高架水槽方式等	表示・警報等		/				
		放 水 圧 力	MPa	/				
		放 水 量	L/min	/				
減圧のための措置			/					
備考	補助散水栓別紙参照							
	締切 運転時 電流120A ポンプ圧1.05MPa							
	3000ℓ 運転時 電流165A ポンプ圧0.96MPa							
	放水試験時 電流120A ポンプ圧1.05MPa							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	PM8		三和電気計器㈱				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備

考

名 称 岡山保健福祉会館

<スプリンクラー設備>

補助散水栓

B2階 3

B1階 6

1 階 4

2 階 4

3 階 4

4 階 4

5 階 5

6 階 4

7 階 4

8 階 4

9 階 4

R 階 3

合計 49

	表示	起動時間 (秒)	起動圧力 (MPa)	放水圧力 (MPa)
B 2 階	○	5	0.45	0.75
B 1 階	○	5	0.40	0.70
1 階	○	5	0.40	0.65
2 階	○	10	0.40	0.65
3 階	○	10	0.35	0.60
4 階	○	5	0.35	0.60
5 階	○	10	0.30	0.60
6 階	○	10	0.30	0.55
7 階	○	10	0.25	0.55
8 階	○	15	0.20	0.50
9 階	○	20	0.15	0.45

別記様式第26

配線点検票（設備名 スプリンクラー設備）								
名称	岡山市保健福祉会館						防火管理者	
所在	岡山市北区鹿田町1丁目1番1号						立会者	
点検種別	総合		点検年月日	令和7年 2月13日～ 7年 2月14日				
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名 株式会社 日建				
				住所 岡山市南区新保666-7				
点検項目			点検結果				措置内容	
			種別・容量等の内容		判定	不良内容		
総合点検								
専用回路	B2階電気室 防災動力盤		○					
開閉器・遮断器	MCCB400A		○					
ヒューズ類			/					
絶縁抵抗	常用 50 MΩ 非常 MΩ		○					
耐熱保護			○					
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	KFV3442		共立電気計器㈱				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

泡 消 火 設 備 点 検 票											
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管 理 者				
所 在		岡山市北区鹿田町1 丁目1 番1 号					立 会 者				
点検種別		機 器 ・ 総 合		点検年月日		令和7 年 2 月 1 3 日 ～ 7 年 2 月 1 4 日					
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社 日建 住所 岡山市南区新保666－7					
点 検 設 備 名		ポンプ		製造者名 荏原製作所 型 式 等 125M6TP2 630		電動機		製造者名 東芝 型 式 等 TTKK30KW		泡消火薬剤 混合装置	製造者名 型 式 等
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容		
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検											
水 源	貯 水 槽		種別 コンクリート 床下水槽				○				
	水 量		60.6 m³				○				
	水 状						○				
	給 水 装 置		25A ボールタップ				○				
	水 位 計						／				
	圧 力 計						／				
	バ ル ブ 類						○				
加 圧 送 水 装 置	ポンプ 電動機 の 制御 装置 式 置	周 围 の 状 況		B 2 階 消火ポンプ室				○			
		外 形		自立型 専用				○			
		表 示						○			
		電圧計・電流計		205 V A				○			
		開閉器・スイッチ類		MC C B 150A				○			
		ヒ ュ ー ズ 類		10 A				○			
		継 電 器						○			
		表 示 灯						○			
		結 線 接 続						○			
		接 地		D 種接地				○			
		予 備 品 等						○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備(その2)

加 圧 送 水 装 置	ボ ン プ 機 式 置	起 動	手 操 作 部	周囲の状況	制御盤・B1F駐車場	○				
			起 動 式 起 動	外 形	押ボタン・ボールバルブ	○				
				標 識		○				
				機 能		○				
		装 置	自 動 式 起 動	起 動 用 水 圧	開 閉 装 置	圧 力 ス イ ッ チ	設定圧力 0.46 MPa	○		
					起 動 用 圧 力 タ ン ク	100 ℓ 0.89 MPa	○			
				装 置	火 災 感 知 装 置	機 能	作動圧力 0.42 MPa	○		
			感 知 器			専用 兼用	○			
			機 能				○			
			方 式	電 動 機	外 形	30k W	○			
	回 転 軸	1745r p m			○					
	軸 受 部	ベアリ ング			○					
	軸 継 手				○					
	機 能	スターデルタ起動			○					
	ポ ン プ	外 形		125 φ × 72m × 1400 ℓ	○					
		回 転 軸			○					
		軸 受 部		オイルメタル	○					
		グ ラ ン ド 部			○					
		連成計・圧力計			○					
	性 能			0.72 MPa 1400 L/min	○					
		呼 水 槽		100 L	○					
		バ ル ブ 類			○					
		自 動 給 水 装 置		20A ボールタップ	○					
		減 水 警 報 装 置		電極式 ブザー	○					
	フ ー ト 弁				○					
		性 能 試 験 装 置			○					
		高 架 水 槽 方 式		MPa	／					
	圧 力 水 槽 方 式	MPa	／							
減 圧 の た め の 措 置		／								
配 管 等	管 ・ 管 継 手		○							
	支持金具・つり金具		○							
	バ ル ブ 類		○							
	ろ 過 装 置	フート 弁・ Y 型ストレーナー	○							
	逃 し 配 管	20A	○							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備（その3）

泡貯 消蔵 火槽 薬槽 剤等	消 火 薬 剤 貯 蔵 槽	500 ℓ	○			
	消 火 薬 剤	L W-3 500 L	○			
	圧 力 計	0.85 MPa	○			
	バ ル ブ 類		○			
泡混 消合 火装 薬置 剤等	外 形	プレッシャープロポーションー	○			
	薬 剤 混 合 装 置	3 %型	○			
	加 圧 送 液 装 置		/			
泡放 出口	外 形		○			
	泡 放 出 障 害		○			
	未 警 戒 部 分		○			
流圧 水力 検知 装置 ・	バ ル ブ 本 体 等	125A ×1 台 1.0 MPa	○			
	リターディング・チャンバー		/			
	圧 力 ス イ ッ チ	設定圧力 0.1 MPa 作動圧力 0.4 MPa	○			
	音響警報装置・表示装置	非常放送設備	○			
一斉開放弁（電磁弁を含む。）		1 9 台 1.0MPa 65A×8 台 50A×1 1 台	○			
防 護 区 画 （高発泡を用いる設備に限る。）	区 画 変 更 等		/			
	開閉部の自動閉鎖装置		/			
非常停止装置（高発泡を用いる設備に限る。）			/			
泡放射 用器具 格納箱 等	泡放射用 器具格納箱	周囲の状況	/			
		外 形	/			
		表 示	/			
	ホース・ ノズル	外 形	ホース m × 本 ノズル径 mm	/		
		ホースの耐圧性能		/		
	ホース 接 続 口		/			
	開 閉 弁		/			
	表 示 灯		/			
耐 震 措 置		フレキシブル接手	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検									
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		／				
			表示・警報等		／				
			電動機の運転電流	A	／				
			運 転 状 況		／				
		分布等	一 斉 開 放 弁		／				
			低発泡を用いるもの		／				
			高発泡を用いるもの		／				
			減圧のための措置		／				
	高架水槽方式等	表示・警報等		／					
		一 斉 開 放 弁		／					
		分布等	低発泡を用いるもの		／				
			高発泡を用いるもの		／				
			減圧のための措置		／				
		移動式の泡消火設備	ポンプ方式	加圧送水装置		／			
表示・警報等				／					
電動機の運転電流	A			／					
運 転 状 況				／					
減圧のための措置				／					
高架水槽方式等	発 泡 倍 率 等			／					
	表示・警報等			／					
	発 泡 倍 率 等			／					
	減圧のための措置			／					
	備考		締切 運転時 電流38A ポンプ圧0.84MPa 1400ℓ 運転時 電流69A ポンプ圧0.76MPa ※当該設備で使用している消火薬剤にはPFOSが含まれている為、放出試験は未実施。 PFOS非含有泡消火薬剤への早期切り替えが望ましい。						
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	回路計	PM8		三和電気計器㈱					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 泡消火設備)									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管 理 者		
所 在		岡山市北区鹿田町1 丁目1 番1 号					立 会 者		
点検種別		総 合		点検年月日		令和7 年 2 月 1 3 日～ 7 年 2 月 1 4 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名			
						株式会社 日建			
						住所 岡山市南区新保666－7			
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容		
総 合 点 検									
専 用 回 路				B2階電気室 防災動力盤		○			
開 閉 器 ・ 遮 断 器				MCCB200A		○			
ヒ ュ ー ズ 類						/			
絶 縁 抵 抗				常用 50 MΩ 非常 MΩ		○			
耐 熱 保 護						○			
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名		機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	KFW3442		共立電気計器㈱					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

(その1)

不活性ガス(二酸化炭素、窒素、IG-55、IG-541) 消火設備点検票 (区画名: 8階 コンピューター室) (設備方式: 全域 局所・移動)										
名 称 岡山市保健福祉会館								防 火 管理者		
所 在 岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号								立 会 者		
点検種別		機器 総合		点検年月日		令和7 年 2 月 1 0 日 ~ 7 年 2 月 1 5 日				
点 検 者		氏名		点 検 者		社名 株式会社 日 建				
				所 属 会 社		住所 岡山市南区新保666-7				
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容		
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				判 定 不 良 内 容		
機 器 点 検										
消 火 剤 貯 蔵 容 器 等	消 火 貯 蔵 容 器	周 围 の 状 況		8 階 空調機械室内		○				
		外 形				○				
		表 示 ・ 標 識		イネジ'エンガス IG-541		○				
	高 圧 式	※ 消 火 剤 量			82.5m ³ /92Kg×6 本		○			
			容 器 弁	外 形	砲金評定品 10-004号 SCV-9 W1.9 1999年		○			
		安全装置		安 全 性			○			
			容 器 弁 開放装置	外 形	ガス圧方式		○			
				電 気 式			/			
				ガス圧式			○			
		低 圧 式		消 火 剤 量		kg		/		
			液 面 計 ・ 圧 力 計				/			
			圧力警報装置・安全装置等				/			
			自 動 冷 凍 機				/			
	放 出 弁				/					
	放 出 弁 開放装置		外 形			/				
			電 気 式			/				
			ガス圧式			/				
	バ ル ブ 類				/					
	連 結 管 ・ 集 合 管		ワイヤーブレードホース		○					
	起 動 用 ガ ス 容 器 等	起 動 用 ガ ス 容 器	外 形			○				
表 示			CO ₂		○					
※ガ ス 量		1.0L/0.65Kg×1 本		○						
容 器 弁		外 形	砲金認定品 よ-033号 W0.4 1999年		○					
		安 全 性			○					
安 全 装 置		外 形	安全弁		○					
		安 全 性			○					
容 器 弁 開 放 装 置		外 形	電気式 EC-1		○					
		電 気 式	電磁カッター		○					
		手 動 式	手動式押釦型スイッチ		○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 ※印のあるものは、(その5) に容器ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備(その2)

選 択 弁	本 体	外 形		／		
		表 示		／		
		機 能		／		
	開 放 装 置	外 形		／		
		電 気 式		／		
		ガ ス 圧 式		／		
操作管・逆止弁		外 形	リリース弁 4 φ	○		
		機 能		○		
標 識				○		
起 動 装 置	手 動 式 起 動 装 置	周 囲 の 状 況	入口左側及びキャビネット扉	○		
		操 作 箱	埋込型	○		
		表 示		○		
		電 源 表 示 灯		○		
		音響警報起動用スイッチ	扉リミットスイッチ	○		
		放出用・非常停止用スイッチ	アンロック方式	○		
		表 示 灯	露出型	○		
	自 動 式 起 動 装 置	保 護 カ バ ー		○		
		火 災 感 知 装 置	専用 兼用	○		
		自動・手動切替装置	キースイッチ	○		
		自動・手動切替表示灯	常時手動側	×	自動表示灯点灯せず	交換要す
		AND回路制御機能		○		
緊 急 停 止 装 置			○			
警 報 装 置	外 形	トランペットスピーカー	○			
	音 響 警 報		／			
	音 声 警 報		○			
制 御 盤	周 囲 の 状 況	8 階 空調機械室内	○			
	外 形	キャビネット型 1 回線	○			
	表 示	IG-L20-06	○			
	電 圧 計	DC 27.2 V	○			
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		×	ブザー停止スイッチ破損	改修要す	
	ヒ ュ ー ズ 類	F 1 - 2 A	○			
	継 電 器		○			
	表 示 灯		○			
	結 線 接 続		○			
	接 地	D 種接地工事	○			
	遅 延 装 置	20 秒	○			
	自 動 ・ 手 動 切 替 機 能	キースイッチ	○			
	放 出 制 御 機 能		○			
	制 御 盤 用 音 響 警 報 装 置	電子ブザー	○			
	予 備 品 等	ヒューズ等一式	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備（その3）

配管等	管・管継手			○			
	支持金具・つり金具			○			
	閉止弁	外形		/			
		機能		/			
配管の安全装置等	安全装置		安全弁	○			
	破壊板			/			
消火剤等排出措置				○			
圧力上昇防止措置				○			
放出表示灯			埋込型×2台	○			
噴射ヘッド	外形		STI型	○			
	放射障害			○			
防護区画	区画変更等			○			
	開口部の自動閉鎖装置	外形	ガス圧式ダンパー	○			
		電気で作動するもの		/			
		ガス圧で作動するもの		○			
防る防護区分画の保安措置に隣接措置す置	設定範囲			/			
	保安措置	消火剤排出措置			/		
		放出表示灯			/		
		警報装置	外形		/		
			音響警報		/		
			音声警報		/		
		注意銘板			/		
非常電源（内蔵型）	外形			/			
	表示			/			
	端子電圧		V	/			
	切替装置			/			
	充電装置			/			
	結線接続			/			
ホース等	周囲の状況			/			
	格納箱			/			
	ホース			m	/		
	ホースリール			/			
	ノズル			/			
	ノズル開閉弁			/			
表示灯・標識（移動式）				/			
耐震措置			アンカーボルト	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総合点検								
全域放出方式・局所放出方式	全域放出方式	警 報 装 置		○				
		遅 延 装 置	20 秒	○				
		開口部の自動閉鎖装置等		○				
		起 動 装 置 ・ 選 択 弁		○				
		配 管 ・ 配 管 接 続 部		○				
	局所放出方式	放 出 表 示 灯		○				
		警 報 装 置		/				
		起 動 装 置 ・ 選 択 弁		/				
	移動式	配 管 ・ 配 管 接 続 部		/				
ノ ズ ル 開 閉 弁			/					
移動式	ホ ー ス ・ ホ ー ス 接 続 部		/					
	備 考	総合点検に付き、N2テストガス放出試験等実施。結果：良好 ※手動起動操作箱・・・自動表示灯が点灯しません 手動起動操作箱の取替を要します。 (機能には支障ありません) ※制御盤 ブザー停止スイッチ・・・破損しています 改修を要します。 ※手動起動操作箱・・・手動切替キーの接触が悪くなっております。 手動起動操作箱の取替を要します。						
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	レベルメーター				回路計(1)	KEM030		共立電気計器
	空気管試験器(1)	NT-T-3		ニッタン	騒音計(1)	4120		日本カノマックス

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備(その5)

[illegible]

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 不活性ガス消火設備）								
名称	岡山市保健福祉会館						防火管理者	
所在	岡山市北区鹿田町一丁目1番1号						立会者	
点検種別	総合		点検年月日	令和7年2月10日～7年2月15日				
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名 株式会社 日建				
				住所 岡山市南区新保666-7				
点検項目			点検結果				措置内容	
			種別・容量等の内容	判定	不良内容			
総合点検								
専用回路				○				
開閉器・遮断器	NFB20A			○				
ヒューズ類				/				
絶縁抵抗	常用 100MΩ 非常 MΩ			○				
耐熱保護	耐熱ケーブル			○				
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計(1)	2406F		横河電機	回路計(1)	KFW030		共立電気計器

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

(その1)

不活性ガス(酸化炭素 窒素、IG-55、IG-541) 消火設備点検票(× 画名: 備考欄参照) (設備方式: <u>全域</u> 局所・移動)										
名 称 岡山市保健福祉会館								防 火 管 理 者		
所 在 岡山市北区鹿田町1 丁目1 番1 号								立 会 者		
点検種別		<u>機 器</u> <u>総 合</u>		点検年月日		令和7 年 2 月13 日～ 7 年 2 月14 日				
点 検 者		氏名		点 検 者		社名				
				所 属 会 社		株式会社 日建				
						住所				
						岡山市南区新保666-7				
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容		
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				判 定 不 良 内 容		
機 器 点 検										
消 火 剤 貯 蔵 容 器 等	消 火 貯 蔵 容 器	周 围 の 状 況		B 2 階 O ₂ ボンベ室		○				
		外 形		15kg/68 ℓ		○				
		表 示 ・ 標 識				○				
	高 圧 式	※	消 火 剤 量		15 本		○			
			容 器 弁	外 形	ホーチキ S C H		○			
		安全装置		安 全 性			○			
			容 器 弁 開放装置	外 形			○			
		電 気 式				/				
			ガス圧式	15個		○				
		低 圧 式		消 火 剤 量		kg		/		
			液 面 計 ・ 圧 力 計				/			
			圧力警報装置・安全装置等				/			
			自 動 冷 凍 機				/			
	放 出 弁				/					
	放 出 弁 開放装置		外 形			/				
			電 気 式			/				
	ガス圧式				/					
	バ ル ブ 類				/					
	連 結 管 ・ 集 合 管		フレキ20A・銅管32A		○					
	起 動 用 ガ ス 容 器 等	起 動 用 ガ ス 容 器	外 形	0.65kg/1 ℓ		○				
表 示					○					
※		ガ ス 量		1 本		○				
		容 器 弁	外 形			○				
安全装置			安 全 性			○				
		容 器 弁 開放装置	外 形			○				
電 気 式			4 個		○					
		手 動 式			/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 ※印のあるものは、(その5)に容器ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備(その2)

選 択 弁	本 体	外 形	50A×2、40A×1、20A×1	○		
		表 示		○		
		機 能		○		
	開 放 装 置	外 形		○		
		電 気 式		/		
		ガ ス 圧 式	4 個	○		
操作管・逆止弁		外 形		○		
		機 能		○		
標 識				○		
起 動 装 置	手 動 式 起 動 装 置	周 囲 の 状 況		○		
		操 作 箱	単体 埋込型×4 台	○		
		表 示		○		
		電 源 表 示 灯	DC 24V	×	表示灯回路不良	
		音響警報起動用スイッチ	マイクロスイッチ	○		
		放出用・非常停止用スイッチ	ノンロック	○		
		表 示 灯		×	表示灯回路不良	
	自 動 式 装 置	保 護 カ バ ー		○		
		火 災 感 知 装 置	専用 兼用	○		
		自動・手動切替装置	手動側	○		
		自動・手動切替表示灯		○		
	AND回路制御機能			○		
	緊 急 停 止 装 置			○		
	警 報 装 置	外 形	スピーカー×6	○		
音 響 警 報			/			
音 声 警 報			○			
制 御 盤	周 囲 の 状 況	B 2 階 CO ₂ ボンベ室	○			
	外 形	壁掛型	○			
	表 示		○			
	電 圧 計	V	/			
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		○			
	ヒ ュ ー ズ 類	5 A	○			
	継 電 器		○			
	表 示 灯		○			
	結 線 接 続		○			
	接 地		○			
	遅 延 装 置	26 秒	○			
	自 動 ・ 手 動 切 替 機 能		○			
	放 出 制 御 機 能		○			
	制 御 盤 用 音 響 警 報 装 置		○			
	予 備 品 等		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備（その3）

配管等	管・管継手			○			
	支持金具・つり金具			○			
	閉止弁	外形		○			
		機能		○			
配管の安全装置等	安全装置			○			
	破壊板			○			
消火剤等排出措置				○			
圧力上昇防止措置				○			
放出表示灯			露出型×6 DC 24V	○			
噴射ヘッド	外形		14個	○			
	放射障害			○			
防護区画	区画変更等			○			
	開口部の自動閉鎖装置	外形		○			
		電気で作動するもの		/			
		ガス圧で作動するもの	ガス圧ダンパー×13	○			
防る防護区分画の隣に保安措置する置	設定範囲			○			
	保安措置	消火剤排出措置			○		
		放出表示灯			○		
		警報装置	外形		○		
			音響警報		/		
			音声警報		○		
	注意銘板			○			
非常電源（内蔵型）	外形	ニッケルカドミウム	○				
	表示	24V 12Ah（6AH×2）	○				
	端子電圧	29V 29V	○				
	切替装置		/				
	充電装置		○				
	結線接続		○				
ホース等	周囲の状況			/			
	格納箱			/			
	ホース		m	/			
	ホースリール			/			
	ノズル			/			
	ノズル開閉弁			/			
表示灯・標識（移動式）				/			
耐震措置				○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
全域放出方式・局所放出方式	全域放出方式	警 報 装 置		○				
		遅 延 装 置	26 秒	○				
		開口部の自動閉鎖装置等		○				
		起 動 装 置 ・ 選 択 弁		○				
		配 管 ・ 配 管 接 続 部		○				
		放 出 表 示 灯		○				
	局所放出方式	警 報 装 置		/				
		起 動 装 置 ・ 選 択 弁		/				
		配 管 ・ 配 管 接 続 部		/				
移動式	ノ ズ ル 開 閉 弁		/					
	ホ ー ス ・ ホ ー ス 接 続 部		/					
備 考	□ スピーカー 表示灯 ヘッド ダンパー 放出本数							
	熱源機械室	8	2	2	5	2	15	
	電気室	9	2	2	5	4	14	
	発電機室	3	1	1	3	5	7	
	無停電電源装置室	1	1	1	1	2	2	
	※無停電電源装置室 手動起動装置 電源表示灯及び諸表示灯 不点灯 取替を要す。 ※電気室 手動起動装置 非常停止ボタン、動作不良の為、取替を要す。							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	レベルメーター	LD-45S		日本研機(株)				
	秤	TA101CA		TASCO				
	回路計	PM8		三和電気計器㈱				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備(その5)

番号	容器番号	二酸化炭素の場合			その他の消火剤		点検年月日及び容器表面温度			
		全質量 (kg)	空質量 (kg)	消火剤量 (kg)	消火剤量 (m³)	充てん 圧力 (20℃) (MPa)	年 月 日 R6.2.16	年 月 日 R6.8.23	年 月 日 R7.2.14	年 月 日
							12℃	33℃	12℃	℃
							点検時の消火剤量(kg)又は容器内圧力(MPa)			
	貯蔵容器									製造年月
1	FD-18911	122.3	77.3	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
2	FD-18909	122.4	77.4	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
3	FD-18913	123.9	78.9	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
4	FD-18902	122.9	77.9	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
5	FD-18905	122.9	77.9	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
6	FD-18906	124.3	79.3	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
7	FD-18915	122.8	77.8	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
8	FD-18912	122.9	77.9	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
9	FD-18903	122.7	77.7	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
10	FD-18916	122.5	77.5	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
11	FD-18907	123.0	78.0	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
12	FD-18904	123.1	78.1	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
13	FD-18910	123.7	78.7	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
14	FD-18908	122.9	77.9	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
15	FD-18914	123.3	78.3	45.0			45.0	45.0	45.0	1996－10
	起動容器									
1	PCC12482	3.91	3.26	0.65			0.65	0.65	0.65	1996－4
2	PCC12484	3.92	3.27	0.65			0.65	0.65	0.65	1996－4
3	PCC12485	3.93	3.28	0.65			0.65	0.65	0.65	1996－4
4	PCC12483	3.92	3.27	0.65			0.65	0.65	0.65	1996－4

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 不活性ガス消火設備）									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管 理 者		
所 在		岡山市北区鹿田町1 丁目1 番1 号					立 会 者		
点検種別		総 合		点検年月日		令和7 年 2 月1 3 日～ 7 年 2 月1 4 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社 日建 住所 岡山市南区新保666－7			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路				○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器				○					
ヒ ュ ー ズ 類				／					
絶 縁 抵 抗		常用 50 MΩ 非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護				／					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	KFV3442		共立電気計器㈱					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票										
名 称		岡山市保健福祉会館				防 火 管 理 者				
所 在		岡山市鹿田町1丁目1番1号				立 会 者				
点検種別		機器総合		点検年月日		令和7年 2月13日～ 7年 2月15日				
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名				
						(株) 日建				
点 検 設 備 名		受信機		製造者名		ホーチキ㈱				
						型式等		HRK-AAS254FGAZ 受第7-39号 1997年		
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定			不 良 内 容	
機 器 点 検										
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	ニカド		○						
	表 示	DC24V 3.5AH		○						
	※端子電圧	V		／						
	※切替装置			／						
	※充電装置			／						
	※結線接続			／						
受信機・中継器	周囲の状況	1階防災センター		○						
	外形	GR型		○						
	表示			○						
	警戒区域の表示装置	254AD/125AD=火報20AD 67L		○						
	電圧計	LED交流電源灯 V		○						
	スイッチ類			○						
	ヒューズ類	A		○						
	※継電器			／						
	表示灯			○						
	通話装置			○						
	※結線接続			／						
	接地			○						
	附属装置			○						
	※火災表示等	蓄積式			○					
		アナログ式			／					
		二信号式			／					
		その他			／					
	※注意表示			／						
	回路導通			○						
	設定表示温度等			○						
感知器作動等の表示			○							
予備品等			○							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

感 知 器	外 形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		×	備考欄参照	
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	(差動) (定温(再)) 熱アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式	/		
			感 知 線 型		/	
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン (光電) アナログ	○		
分 離 型			/			
※炎 感 知 器		(赤外線) 紫外線	○			
※多信号感知器・複合式感知器			/			
遠隔試験機能を有する感知器			/			
発 信 機	周 囲 の 状 況	消火栓BOX組込	○			
	外 形	P型1級	○			
	表 示		○			
	押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器		○			
	表 示 灯		○			
音 響 装 置	外 形		/			
	取 付 状 態		/			
	音 圧 等		/	非常放送連動		
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	/			
※蓄 積 機 能			/			
※二 信 号 機 能			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		○					
	受信機の火災表示		○					
	受信機の注意表示		○					
	受信機・中継器の制御機能・電路		○					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		○					
無線機能		/						
総合点検								
同時作動		○						
※煙感知器等の感度		○						
地区音響装置の音圧		/	非常放送連動					
※総合作動		○						
備考	<不良箇所> ・2-22-2 No.2 7階湯沸かしを倉庫として使用している為、定温から差動へ変えるのが望ましい。 ・1-2-3 No.7 B1階女子風呂に物品を置いており、自火報とSPが未警戒となる為、早急に物品の撤去をして下さい。 ・2-52-4 3階04南西 予診室内 パーテーション間仕切り有り 未警戒となる為、煙感知器×1個 取付要す							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-1175/0～130℃	2018年6月	東京保守協会				
	加煙試験器(ガス)	TSQ-A100	2018年6月	ホーチキ(株)				
	煙感知器用感度試験器	JFA-II型		日本火災報知機工業会				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警 戒 区 域		感 知 器										※ 地区音響装置	※ 受信機	点検結果							
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式			熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式												
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感知線型		ス ポ ッ ト 型						分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式				イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式		
10011	地下1階01 駐車場北				16	1					3										○
10012	〃 02 駐車場中央				21						2								1		○
10013	〃 03 駐車場南				10	2					2										○
10014	〃 04 駐車場車路				4						1										○
10021	〃 05 北東					1					4								1		○
10022	〃 06 中央東										13										○
10023	〃 07 南東					4					17								1		×
10024	〃 K1 北階段										1										○
10031	〃 K2 南階段										1										○
10171	地下2階01 北					8					12								1		○
10172	〃 02 熱源機械室										4										○
10173	〃 03 電気室										2										○
10174	〃 04 発電機室										2										○
10181	〃 05 南東					21					6								1		○
10182	〃 06 南西					8					1										○
10183	〃 07 無停電室										1										○
20011	R階EV1 北ELV										1										○
20012	〃 K1 北階段										1										○
20013	〃 01 北																		1		○
20014	9階02 北西厨房レストラン				2	2					5										○
小 計					53	47					79								6		
合 計																					
備 考																					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域			感 知 器										※	発	点						
番 号 No.	名 称	差 動 式 定温式			熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式								※ 地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果					
		※ 分布型				ス ポ ッ ト 型				分 離 型											
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式		ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感 知 線 型	イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式				光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式		
									非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式				光 電 ア ナ ロ グ 式	非 蓄 積	蓄 積	光 電 ア ナ ロ グ 式	
20021	E V 2 中央 E L V										2									○	
20022	R階 0 2 中央																		1	○	
20023	9階 0 1 中央、北東				1	1					11								2	○	
20024	9階 0 3 南東				2	2					5								2	○	
20031	9階 0 4 南西										4									○	
20032	E V 3 南 E L V										1									○	
20033	R階 0 3 南																	1	○		
20034	R階 K 2 南階段										1									○	
20141	中 9階 0 5 排煙機室										1									○	
20151	8階 0 1 北東				1	1					8								2	○	
20152	8階 0 2 北西				2	1					11									○	
20153	8階 0 3 南東				1	2					5								2	○	
20154	8階 0 4 南西				4	2					4									○	
20174	8階 K 1 北階段										1									○	
20221	7階 0 1 北				1	1					11								2	○	
20222	7階 0 2 中東				7	2					4									○	
20223	7階 0 3 南					2					5								2	○	
20224	7階 0 4 中西				2						5									○	
20231	7階 0 5 北ふれあい広場天井裏										3									○	
20243	8階 K 2 南階段										1									○	
小 計					21	14					83								14		
合 計																					
備 考																					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域			感 知 器										※	発	点							
番 号 No.	名 称	差 動 式 定温式			熱 ア ナ ログ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式								※ 地 区 音 響 装 置	機	検 結 果						
		※ 分布型				ス ポ ッ ト 型				分 離 型												
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式		ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感 知 線 型	イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ログ 式				光 電 ア ナ ログ 式	光 電 式		光 電 ア ナ ログ 式		
20291	6 階 0 1 北				1	3						12								2	○	
20292	6 階 0 2 南東				5	2						9								2	○	
20293	6 階 0 3 南西											8									○	
20313	6 階 K 1 北階段											1									○	
20314	6 階 K 2 南階段											1									○	
20361	5 階 0 1 北				4	1						11								2	○	
20362	5 階 0 2 南東				3	2						9								2	○	
20363	5 階 0 3 南西				1							19									○	
20451	4 階 0 1 北				1	1						11								2	○	
20452	4 階 0 2 南東				4							8									○	
20453	4 階 0 3 中西				1	2						5								2	○	
20454	4 階 0 4 南西				4	3						3									○	
20521	3 階 0 1 北				1	1						8								2	○	
20522	3 階 0 2 南東				7							9									○	
20523	3 階 0 3 中西				5							5								1	○	
20524	3 階 0 4 南西				2							8								1	×	
20551	3 階 K 1 北階段											1									○	
20552	3 階 K 2 南階段											1									○	
20621	2 階 0 1 北				1	1						9								2	○	
20622	2 階 0 2 南東				8							5									○	
小 計					48	16						143								18		
合 計																						
備 考																						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器							※	発 点									
番 号 No.	名 称	差 動 式 定温式			熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ツ ト 型	※ 煙 式								※ 地区 音 響 装 置	機 果				
		※ 分布型				ス ポ ッ ト 型				分 離 型									
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式		ス ポ ツ ト 型	ス ポ ツ ト 型	※ 感 知 線 型	イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式			光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式
								非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積				
20623	2 階0 3 南西				3	3				7								2	○
20624	2 階0 4 市民ふれあい広場							6											○
20721	1 階0 1 北				2	1				6								1	○
20722	1 階0 2 福祉事務所東				9	1				8									○
20723	1 階0 3 福祉事務所西他				7	1				5								1	○
20724	1 階0 4 南西				3	1				4								1	○
20731	1 階0 5 市民ふれあい広場							5											○
小 計					24	7		11		30								5	
合 計					146	84		11		335								43	
備 考																			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）								
名称	岡山市保健福祉会館						防火管理者	
所在	岡山市鹿田町1丁目1番1号						立会者	
点検種別	総合		点検年月日	令和7年 2月13日～ 7年 2月15日				
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名 (株) 日建				
				住所 岡山市南区新保666-7				
点検項目			点検結果				措置内容	
			種別・容量等の内容		判定	不良内容		
総合点検								
専用回路	備考欄参照			○				
開閉器・遮断器	NFB-20A			○				
ヒューズ類				/				
絶縁抵抗	常用 10 MΩ 非常 MΩ			○				
耐熱保護				○				
備考	防災センター内EPS分電盤							
測定機器	機器名	型式	校正年月口	製造者名	機器名	型式	校正年月口	製造者名
	絶縁計	3213-12		横河電機				

- 備考
- 1 この川紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非 常 電 話 設 備 点 検 票						
名 称	岡山市保健福祉会館				防 火 管理者	
所 在	岡山市鹿田町1丁目1番1号				立会者	
点検種別	機 器		点検年月日	令和7年2月13日～7年2月15日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名		
				(株) 日建		
点 設 備 名	製造者名		ホーチキ(株)		型 式 等	EKD-4145 第6-035号 1997年
	設備内容		操作部 防災盤組込		設置場所	1階 防災センター
			回線数 24L/30L		子 機	24台
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・ 非常電源 (内蔵型)	外 形	ニカド		○		
	表 示	DC24V 0.45AH		○		
親 機	周 囲 の 状 況		1F防災センター		○	
	外 形				○	
	電 圧 計				○	
	ス イ ッ チ 類				○	
	表 示				○	
	ヒ ュ ー ズ 類		1 A		○	
	継 電 器				○	
	表 示 灯				○	
	選 局	発 信			○	
		着 信			○	
通 話				○		
結 線 接 続				○		
子 機	周 囲 の 状 況		各階南北消火栓BOX組込		○	
	外 形				○	
	ス イ ッ チ 類				/	
	表 示				○	
	表 示 灯				/	
	選 局	発 信			○	
		着 信			○	
	通 話				○	
	結 線 接 続				○	

備考 1 点検設備名及び点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

予備電源	端子電圧	24V		○				
	切替装置			○				
	充電装置			○				
	結線接続			○				
備考	子機場所							
	地下2階 廊下北	1個						
	地下2階 廊下南	1個						
	地下1階 北階段前	1個						
	地下1階 南階段前	1個						
	1階 防災センター前	1個						
	1階南ELV前	1個						
	2階北ELV前	1個						
	2階南ELV前	1個						
	3階北ELV前	1個						
	3階南ELV前	1個						
	4階北ELV前	1個						
	4階南ELV前	1個						
	5階北ELV前	1個						
	5階南ELV前	1個						
	6階北ELV前	1個						
	6階南ELV前	1個						
	7階北ELV前	1個						
	7階南ELV前	1個						
	8階北ELV前	1個						
	8階南ELV前	1個						
	9階北ELV前	1個						
	9階南ELV前	1個						
R階北階段前	1個							
R階南階段前	1個							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	回路計	T-50BZ		三和計器				

備考 1 点検設備名及び点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ガス漏れ火災警報設備点検票									
名 称		岡山市保健福祉会館				防 火 管 理 者			
所 在		岡山市鹿田町1丁目1番1号				立 会 者			
点検種別		機器総合		点検年月日		令和7年 2月13日～ 7年 2月15日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 (株) 日建 住所 岡山市南区新保666-7			
点 検 設 備 名		受信機		製造者名 ホーチキ(株) 型 式 等 HRK-AAS254FGZ 受第7-39号 1997		中継器		製造者名 ホーチキ(株) 型 式 等 CGW-12A-5 受第56-9-4号	
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容		判 定			
機 器 点 検									
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	ニカド		○					
	表 示	DC24V 3.5AH		○					
	端子電圧	24 V		○					
	切替装置			○					
	充電装置			○					
	結線接続			○					
受信機・中継器	周囲の状況	1階防災センター		○					
	外 形	GR型		○					
	表 示			○					
	警戒区域の表示装置	254AD/125AD ガスAD(7L)		○					
	電 圧 計	V		○					
	スイッチ類			○					
	ヒューズ類	1, 2, 3, 4, 10 A		○					
	継電器			○					
	表 示 灯			○					
	通 話 装 置			/					
	結線接続			○					
	接 地			○					
	附属装置			○					
	ガス漏れ表示			○					
	回路導通			○					
故障表示			○						
予 備 品 等			○						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第11の2

ガス漏れ火災警報設備（その2）

ガス漏れ検知器	外 形		天井取付型		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分			○			
		設 置 場 所 ・ 設 置 位 置			○			
		適 応 性			○			
		機 能 障 害			○			
	作 動 等			○				
警 報 装 置	音 声 警 報 装 置	外 形			/			
		取 付 状 態			/			
		増 幅 器 、 操 作 部			/			
		音 圧 等			/			
	ガ ス 漏 れ 表 示 灯			○				
	検 知 区 域 警 報 装 置	外 形			○			
		取 付 状 態			○			
		音 圧 等			○			
		鳴 動 区 域		検知器内蔵	○			
	総 合 点 検							
同 時 作 動			○					
検 知 区 域 警 報 装 置		db	○					
総 合 作 動			○					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	加ガス試験器	EG-20		新コスモス				
	指示騒音計	S-15-1号	H8.4.15	日本科学工業㈱				
	回路計	T-50BZ		三和計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

警 戒 区 域		ガス漏れ検知器	検知区域警報装置	ガス漏れ表示灯	スピーカ 音声警報装置の	点検結果	措置内容
番号 No.	名称						
10061	地下1階遮断弁室ガス漏れ	1				○	
10062	地下1階排煙機室ガス漏れ	1				○	
10191	地下2階熱源室ガス漏れ	3		1		○	
20211	8階北設備室ガス漏れ	1				○	
20441	4階栄養相談準備室ガス漏れ	1				○	
20442	4階栄養相談室ガス漏れ	1				○	
合 計		8		1			
備 考							

備考 1 この用紙の大きさは、JIS産業規格A4とすること。
2 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良の項はその内容を措置欄に記入すること。
3 受信機の表示番号ごとに個数を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 ガス漏れ）								
名称	岡山市保健福祉会館						防火管理者	
所在	岡山市鹿田町1丁目1番1号						立会者	
点検種別	総合		点検年月日	令和7年 2月13日～ 7年 2月15日				
点検者	氏名		点検者 所属会社	社名 (株) 日建				
				住所 岡山市南区新保666-7				
点検項目			点検結果				措置内容	
			種別・容量等の内容		判定	不良内容		
総合点検								
専用回路				○				
開閉器・遮断器				○				
ヒューズ類				/				
絶縁抵抗	常用 10 MΩ 非常 MΩ			○				
耐熱保護				○				
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月口	製造者名	機器名	型式	校正年月口	製造者名
	絶縁計	3213-12		横河電機				

- 備考 1 この川紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管 理 者		
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号					立会者		
点検種別		機器・総合		点検年月日		令和7 年 2 月10 日～ 7 年 2 月15 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社 日 建 住所 岡山市南区新保666-7			
点 検 設 備 名		操作部・複合装置		製造者名 型 式 等		増 幅 器		製造者名 松下 型 式 等 WK-850A	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容		判 定		不 良 内 容	
機 器 点 検									
非常電源 (内蔵型)	外 形	ニッケルカド		○					
	表 示	24V 36Ah		○					
	端子電圧	26.0V		○					
	切替装置			○					
	充電装置			○					
	結線接続			○					
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況		／					
		外形	／						
		表示	／						
		機能	／						
	操作部	外形	／						
		表示	／						
		電圧計	V		／				
		スイッチ類	／						
	複合装置	ヒューズ類	A		／				
		継電器	／						
		表示灯	／						
		結線接続	／						
	ベル・サイレン	接地	／						
		予備品等	／						
		外形	／						
		取付状態	／						
	表 示 灯	音圧等	／						
		鳴動方式	一斉 区分 相互 再鳴動		／				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その2）

放 送 器 等 備 用	起 動 装 置	周 囲 の 状 況	1 階 防災センター	○		
		外 形	非常起動押しボタン	○		
		押 し ボ タ ン 等		○		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話	連動停止	○		
		自動火災報知設備との連動		○		
	増 幅 器	周 囲 の 状 況	1 階 防災センター	○		
		外 形	2 7 / 3 0 L	○		
		表 示		○		
		電 圧 計	1 0 0 V	○		
		ス イ ッ チ 類		○		
		保 護 板		/		
		ヒ ュ ー ズ 類	1 0 A	○		
		継 電 器		○		
		計 器 類		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
		接 地		○		
		回 路 選 択		○		
		2 以 上 の 操 作 部 等	2階総務課 1階警備室 ^ア	○		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		○		
		非 常 用 放 送 切 替		○		
		※地震動予報等に係る放送切替		/		
		回 路 短 絡		○		
	音 声 警 報 音		○			
	火 災 音 信 号		○			
	マ イ ク ロ ホ ン		○			
	予 備 品 等		○			
	ス ピー カー	外 形		○		
		取 付 状 態		○		
		音 圧 等		×	音量不足×2	
		鳴 動 方 式	一斉(区分) 相互 再鳴動	○		
		音 量 調 整 器	アッテネータ有り 正常音量出力	○		
	警 鐘 ・ 等	表 示 灯		/		
ゴ ン グ		周 囲 の 状 況	/			
機 能		外 形	/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号に規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14

非常警報器具及び設備(その3)

		総 合 点 検						
音 響 装 置 ・ ス ピ ー カ ー の 音 圧				○				
総 合 作 動				○				
備 考	NCB-600 24V 6AH×6 個							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計500V用	3213		横河電機(株)				
	普通騒音計							
	回路計	3000		日置電機(株)				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 非常警報器具及び設備)									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管 理 者		
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号					立 会 者		
点検種別		総 合		点検年月日		令和7 年 2 月1 0 日～ 7 年 2 月1 5 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名			
						株式会社 日 建			
						住所 岡山市南区新保666-7			
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容		
総 合 点 検									
専 用 回 路						○			
開 閉 器 ・ 遮 断 器						○			
ヒ ュ ー ズ 類						○			
絶 縁 抵 抗				常用 MΩ	非常 MΩ	○			
耐 熱 保 護						○			
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名		機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計(1)	KFW030		共立電気計器					
	絶縁抵抗計(1)	2406E		横河電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管理者		
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号					立会者		
点検種別		機器・総合		点検年月日		令和7 年 2 月 1 0 日～ 7 年 2 月 1 5 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名			
						株式会社 日 建			
						住所			
						岡山市南区新保666-7			
設 置 階		2階-2, 3階-2, 4階-2, 5階-2, 6階-2, 7階-2, 8階-2, 9階-2							
設 置 場 所		バルコニー(北, 南) 各階2 台							
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容		判 定			
機 器 点 検									
周 囲 の 状 況	設 置 場 所			北面、南面バルコニー		○			
	操 作 面 積 等					○			
	開 口 部			6 0 × 6 0 ハッチ		○			
	降 下 空 間					○			
	避 難 空 地			北面, 南面		○			
標 識			避難はしご		○				
器 具	避難 はしご	縦 棒				○			
		横 さ ん				○			
		突 子				○			
		結 合 部 等				○			
		可 動 部	外 形			○			
			機 能			○			
		つ り 下 げ 金 具				○			
本 機	緩 降 機	調 速 機	外 形			/			
			機 能			/			
		調 速 機 の 連 結 部					/		
		ロ ー プ					/		
		着 用 具					/		
		ロープと着用具の緊結部					/		
体	す べ り 台	底 板 及 び 側 板					/		
		す べ り 面 の 勾 配					/		
		手 す り					/		
		す べ り 棒					/		
	避難 ロープ	ロ ー プ 本 体					/		
結 合 部					/				
つ り 下 げ 金 具					/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票(その2)

器 具 本 体	避難橋	床 板 、 手 す り 等			／			
		接 合 部			／			
		可 動 部	外 形		／			
			機 能		／			
	避難用タラップ	踏 み 板 、 下 す り 等			／			
		接 合 部			／			
		可 動 部	外 形		／			
			機 能		／			
	救 助	本 体 布 及 び 展 張 部 材			／			
		縫 い 合 せ 部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		結 合 部			／			
袋	可 動 部	外 形		／				
		機 能		／				
取 付 具 ・ 支 持 部	取 付 具			○				
	可 動 部			○				
	支 持 部			○				
	固 定 環			／				
	ハ ッ チ	上 蓋			○			
		下 蓋			○			
		使 用 方 法 の 表 示			○			
格 納 状 況	格 納 箱			○				
	格 納 状 況			○				
総 合 点 検								
器 具 の 取 付 け 等					○			
降 下					○			
格 納					○			
備 考	ナカ工業(株) 2階 北000279 , 南001701 9階 北000817 , 南000290 金属製避難吊り下げはしご折畳み式 3階 北000280 , 南000274 は第4 - 3 号 3 . 4 m II7 / 8 4階 北000277 , 南000293 5階 北000292 , 南000276 6階 北000295 , 南000930 7階 北000922 , 南000923 8階 北000925 , 南000928							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	トルクレンチ(1)	TMM100		TONE				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識 点 検 票									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管理者		
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号					立会者		
点検種別		機 器		点検年月日		令和7 年 2 月1 0 日～ 7 年 2 月1 5 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所属会社		社名 株式会社 日 建			
						住所 岡山市南区新保666-7			
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等		の 内 容		判定		不 良 内 容
			避 難 口	通 路	客 席				
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類			／	○			
		視認障害等		1	／	×	前面デスク有り		
		外 形			／	○			
		表 示			／	○			
	非 常 電 源 (内蔵型)	外 形			／	○			
		表 示			／	○			
		機 能			／	○			
	光 源		5		／	×	本体不良	交換予定	
	点 検 ス イ ッ チ				／	○			
	ヒ ュ ー ズ 類				／	○			
	結 線 接 続				／	○			
	信 号 装 置 等	外 形			／	○			
結 線 接 続				／	○				
機 能				／	○				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票(その2)

誘導	外 形		／	／	／	／		
	視 認 障 害 等		／	／	／	／		
	採 光 又 は 照 明		／	／	／	／		
	※ 表 示 面 の 輝 度		／	／	／	／		
	※ 設 置 場 所 の 照 度		／	／	／	／		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		／	／	／	／		
	標 識	※※ 結 線 接 続		／	／	／	／	
※※※ 非常電源		外 形	／	／	／	／		
		表 示	／	／	／	／		
		機 能	／	／	／	／		
備 考	避難口大型		3 9 台		階段 通路		4 9 台	
	避難口中型		4 3 台		避難 器具		1 6 台	
	通路 中型		8 台		避難口小型		1 台	
	通路 小型		3 1 台					
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	照度計(1)	3284-10		横河電機	回路計(1)	KEM030		共立電気計器

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 誘導灯及び誘導標識)									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管 理 者		
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号					立 会 者		
点検種別		総 合		点検年月日		令和7 年 2 月1 0 日～ 7 年 2 月1 5 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名			
						株式会社 日 建			
						住所 岡山市南区新保666-7			
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容		
総 合 点 検									
専 用 回 路						○			
開 閉 器 ・ 遮 断 器				2 0 A		○			
ヒ ャ ー ジ 類						○			
絶 縁 抵 抗				常用 20 MΩ 非常 MΩ		○			
耐 熱 保 護						/			
備 考	分電盤 B 2 階 電気室 B 1 階 北 EPS , 中央 設備室 1 階 北 EPS , 中央 設備室 2 階 北 EPS , 中央 設備室 3 階 北 EPS , 中央 設備室 4 階 北 EPS , 中央 設備室 5 階 北 EPS , 中央 設備室 6 階 北 EPS , 中央 設備室 7 階 北 EPS , 中央 設備室 8 階 北 EPS , 中央 設備室 9 階 北 EPS , 中央 設備室								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計(1)	2406E		横河電機					
	回路計(1)	KEM030		共立電気計器					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第17

消 防 用 水 点 検 票										
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管 理 者			
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号					立 会 者			
点検種別		機 器		点検年月日		令和7 年 2 月 1 0 日～ 7 年 2 月 1 5 日				
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社 日 建 住所 岡山市南区新保666-7				
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定		不 良 内 容		
機 器 点 検										
水 源	貯 水 槽		地下式水槽		○					
	水 量		9 5 m³		○					
	水 状				○					
	給 水 装 置		ボールタップ		○					
吸 採 管 投 入 水 孔 ・ 口	周 囲 の 状 況		1 階南側, 北側		○					
	吸 管 投 入 口				○					
	採 水 口	本 体				○				
		開 閉 弁				○				
	標 識				○					
備 考	ポンプアップ方式 ポンプ 荏原製作所 1 5 0 M S F U 2 6 4 5 B 150φ×1400L×83m×45k w 呼水槽 1 0 0 リットル 表示灯 1 階屋外西面南側, 北側 起動ボタン有り				地下2 階ポンプ室 電動機 三菱電機 T I K K ★1 階防災センター, B 2 階ポンプ室 制御盤, 警報表示有り 受信機のみポンプ運転 受信機及びセービック 過電流 呼水槽 満 減水 防火水槽 満 減水					
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名		
	絶縁抵抗計(1)	2406E		横河電機	テスター	1106		共立電気計器		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

連 結 送 水 管 (共同住宅用連結送水管) 点 検 票									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管理者		
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号					立会者		
点検種別		機器・総合		点検年月日		令和7 年 2 月1 0 日～ 7 年 2 月1 5 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名			
						株式会社 日 建			
点 検 設 備 名		電動機		製造者名 型 式 等		ポンプ		製造者名	
								型 式 等	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				判定	不良内容
機 器 点 検									
送 水 口	周 围 の 状 況		1 階南と北側各1 箇所				○		
	外 形		6 5 A 双口2 個				○		
	本 体						○		
	標 識						○		
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放水用器 具格納箱	周 围 の 状 況	9 階, R 階				○		
		外 形					○		
		標 識					○		
	ホース・ ノズル	外形・機能	ホース 20 m × 8 本 ノズル径 mm				○		
		ホースの耐圧性能	2 0 1 6 年製				○		
	放 水 口	周 围 の 状 況	3 階～屋上 各階2 台				○		
		外 形	6 5 A				○		
		標 識					○		
		開 閉 弁					○		
	格 納 箱						○		
加 圧 送 水 装 置	電動機 の 制 御 装 置	周 围 の 状 況					/		
		外 形					/		
		表 示					/		
		電圧計・電流計	V A				/		
		開閉器・スイッチ類					/		
		ヒューズ類	A				/		
		継 電 器					/		
		表 示 灯					/		
		結 線 接 続					/		
		接 地	種接地				/		
予 備 品 等						/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管（その2）

加 装 圧 送 水 機 装 置	起 動	直接 操作部	周 囲 の 状 況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能		/		
	装 置	遠隔 操作部	周 囲 の 状 況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能	専用 兼用	/		
	電 動 機	外 形		/			
			回 転 軸		/		
			軸 受 部		/		
			軸 継 手		/		
			機 能		/		
		ポ ン プ	外 形		/		
			回 転 軸		/		
			軸 受 部		/		
			グ ラ ン ド 部		/		
			連 成 計 ・ 圧 力 計		/		
		性 能	MPa	L/min	/		
			呼 水 槽		/		
バ ル ブ 類			/				
自 動 給 水 装 置			/				
減 水 警 報 装 置		/					
		/					
		/					
		/					
中 間 水 槽 等	中 間 水 槽	外 形		/			
		水 状		/			
	給 水 装 置		/				
	水 位 計		/				
	バ ル ブ 類		/				
配 管 等	管・管継手	外 形		○			
		配管の耐圧性能	2022年8月実施	○			
	支持金具・つり金具		○				
	バ ル ブ 類		○				
	ろ 過 装 置		/				
	逃 し 配 管		○				
耐 震 措 置		○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
加 圧 送 水 装 置					／			
電 動 機 の 運 転 電 流		A			／			
運 転 状 況					／			
備 考	R 階 消火用補給水槽 500L 有り（SP 兼用） 1 階 防災センター、B 2 階 SP ポンプ制御盤に表示有り 補給水槽 満水、減水 （復旧はB 2 階 SP ポンプ制御盤）							
	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計(1)	KEM030		共立電気計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 連結送水管)									
名 称	岡山市保健福祉会館						防 火 管 理 者		
所 在	岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号						立 会 者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和7 年 2 月1 0 日～ 7 年 2 月1 5 日					
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社 日 建					
				住所 岡山市南区新保666-7					
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路				○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器				○					
ヒ ュ ー ズ 類				○					
絶 縁 抵 抗			常用 20 MΩ 非常 MΩ	○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計(1)	2406F		横河電機					
	回路計(1)	KEM030		共立電気計器					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第21

非常コンセント 設備(共同住宅用非常コンセント 設備) 点検票									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管理者		
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号					立会者		
点 検 種 別		機 器		点検年月日		令和7 年 2 月1 0 日～ 7 年 2 月1 5 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名			
						株式会社 日 建			
						住所			
						岡山市南区新保666-7			
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容		判 定			
機 器 点 検									
保 護 箱	周 囲 の 状 況			9 階附室, R 階		○			
	外 形			単体型		○			
	表 示					○			
	表 示 灯			保護箱上部		○			
さ し 込 接 続 器						○			
開 閉 器						○			
端 子 電 圧				常用 104 V 非常 105 V		○			
相 回 転						／			
備 考									
測 定 機 器	機 器 名		型 式		校正年月日		製 造 者 名		
	回路計(1)		KEW030				共立電気計器		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 非常コンセント 設備)									
名 称	岡山市保健福祉会館						防 火 管 理 者		
所 在	岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号						立 会 者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和7 年 2 月1 0 日～ 7 年 2 月1 5 日					
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社 日 建					
				住所 岡山市南区新保666-7					
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路					○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器					○				
ヒ ュ ー ズ 類					○				
絶 縁 抵 抗			常用 20 MΩ 非常 MΩ		○				
耐 熱 保 護					／				
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計(1)	2406F		横河電機					
	回路計(1)	KEM030		共立電気計器					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源(自家発電設備) 点検票(設備名 スプリンクラー設備・ 泡消火栓設備)									
名 称		岡山市保健福祉会館					防 火 管理者		
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号					立会者		
点検種別		機器・総合		点検年月日		令和7 年 2 月1 0 日～ 7 年 2 月1 5 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名			
						株式会社 日 建			
点 検 設 備 名		原 動 機		製造者名 ヤンマーディーゼル		発 電 機		製造者名 三菱電機(株)	
				型 式 等 6 L A L - S T				型 式 等 C F C - D	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容		判 定			
機 器 点 検									
設 置 状 況	周 囲 の 状 況			地下2 階		○			
	区 画 等			キュービクル式 キュービクル式以外		○			
	水 の 浸 透					○			
	換 気			自然 機械		○			
	照 明					○			
	標 識			扉 標識有り		○			
	表 示			長時間形		○			
自 家 発 電 装 置	原 動 機 ・ 発 電 機			種類: CD級 / kW		○			
	冷 却 装 置	ラジエータ、配管等		J C O		○			
		冷 却 フ ァ ン				／			
	潤 滑 油 類					○			
	そ の 他 の 付 属 機 器 類					○			
始 動 装 置	※ 始 動 用 蓄 電 池 設 備			据置鉛蓄電池		○			
	始圧 動縮 用空 設空 気備	外 形				／			
		空 気 だ め		MPa L		／			
		潤 滑 油 類				／			
	始 動 用 燃 料					／			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある 欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備) 点検票を添付すること。

制 御 装 置	周 囲 の 状 況			○		
	発 電 機 盤			○		
	自 動 始 動 盤			○		
	補 機 盤			○		
	電 源 表 示 灯			○		
	表 示 灯			○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器			○		
	ヒ ュ ー ズ 類		A	○		
	継 電 器			○		
保 護 装 置				○		
計 器 類				○		
燃 料 容 器 等	外 形			○		
	燃 料 貯 蔵 量	種類A 重油1840/1950 L		○		
冷 却 水 タ ン ク	外 形			○		
	水 量	1 0 0 0 L		○		
排 気 筒	周 囲 の 状 況			○		
	外 形			○		
	貫 通 部			○		
配 管				○		
結 線 接 続				○		
接 地				○		
始 動 性 能				○		
運 転 性 能	運 転 状 況			○		
	換 気			○		
停 止 性 能	手 動 停 止			○		
	自 動 停 止			○		
耐 震 措 置				○		
予 備 品 等				／		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

総 合 点 検								
接 地 抵 抗		種 別		Ω	○			
絶 縁 抵 抗				MΩ	○			
自 家 発 電 装 置 の 接 続 部					○			
始 動 装 置	※ 始 動 用 蓄 電 池 設 備				○			
	始 動 用 空 気 圧 縮 設 備			L	／			
	始 動 補 助 装 置				○			
保 護 装 置					○			
※※ 運 転 性 能	負 荷 運 転			kW	○			
	内 部 観 察 等				○			
切 替 性 能	運 転 切 替 性 能				○			
	※ 蓄 電 池 切 替 性 能				○			
	始 動 用 燃 料 切 替 性 能				／			
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	負荷運転又は内部観察等の最終実施年月 (2024 年 11 月)							
	専門業者により 定期点検実施有り							
	三菱電機(株)							
	ブラシレス交流発電機				励磁装置 交流励磁機方式			
	同期発電機				出力 13.5KW			
	型 式	CFC-D	電 圧	6600V	型 式	SAS	電 圧	110V
	相 数	3	電 流	43.7A	電 流	123A	電 流	10A
	出力率	500KVA	保護方式	JP20	電 流	123A	電 流	55V
	定格極絶	0.8	冷却方式	JCO	励磁交流	55V	軸受F側	6219ZZCM
格 連 続	60HZ	1800rpm						
数 4								
絶 縁 F 種								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計(1)	2406E		横河電機				
	ストップウォッチ(1)	TM100S		佐藤軽量製作所				
	温度測定器	P-3		シバタ				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2 項(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

備 考

2024/11/17

負荷運転点検結果表									
発電機出力容量500kVA (400 kW)									
記録時間			負荷	負荷率	電圧	電流			結果
時分～(分間)			kW	%	kV	R相(A)	S相(A)	T相(A)	
8:10	～	(5)	192	48.0	6.64	16.7	-	16.7	○
8:15	～	(10)	198	49.5	6.64	17.1	-	17.3	○
8:20	～	(15)	197	49.2	6.64	17.3	-	17.1	○
8:25	～	(20)	196	48.9	6.64	17.1	-	17.0	○
8:30	～	(25)	196	48.9	6.64	17.0	-	17.0	○
8:35	～	(30)	193	48.3	6.64	17.0	-	16.8	○
	～								
	～								
	～								
	～								

※消防用設備負荷 合計150kW
スプリンクラーポンプ 75kW
泡消火ポンプ 30kW
採水ポンプ 45kW

非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 イージェンガス消火設備）									
名 称		岡山市保健福祉会館				防 火 管理者			
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号				立会者			
点検種別		機器・総合		点検年月日		令和7 年 2 月 1 0 日～ 7 年 2 月 1 5 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名			
						株式会社 日 建			
点 検 名		蓄 電 池		製造者名 古河電池㈱		充 電 装 置		製造者名 アスル日昭㈱	
				型 式 等 12M×2個				型 式 等 NCR-24-3	
点 検 名		逆変換装置		製造者名		直 交 変 換 装 置		製造者名	
				型 式 等				型 式 等	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定 不 良 内 容			
機 器 点 検									
設置 状況	周 囲 の 状 況		8階 空調機械室キャビネット内			○			
	区 画 等		キュービクル式 キュービクル式以外			○			
	水 の 浸 透					○			
	換 気		自然 機械			○			
	照 明					／			
	標 識		蓄電池設備			○			
蓄 電 池	外 形		小型シール鉛蓄電池			○			
	表 示		12M DC12V/7.2Ah×2個組 2020年			○			
	電 解 液					／			
	減 液 警 報 用 電 極					／			
	液 漏 れ 警 報 用 電 極					／			
	総 電 圧		DC24.2 V			○			
	セ ル 電 圧		DC9.1 V			○			
	負 荷 容 量		DC24V 2.0A			○			
均 等 充 電					○				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その2）

充電装置	外形	DC24V 6A	○		
	表示	NCR-24-3	○		
	開閉器・遮断器	NFB10A	○		
	交流入力電圧	单相 AC100V	○		
	トリクル・浮動・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル <u>浮動</u> 定電流定電圧 DC27.2V	○		
	均等充電電圧	DC27.3V	○		
	出力電流	3A	○		
	負荷電圧	DC24.0V	○		
	負荷電流	4A	○		
	自動充電切替		○		
	接地	D種接地工事	○		
	逆変換装置	外形		/	
表示			/		
開閉器・遮断器			/		
交流出力電圧		V	/		
交流出力電流		A	/		
周波数		Hz	/		
接地			/		
直交変換装置	外形		/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流入力電圧	V	/		
	充電電圧	V	/		
	充電電流	A	/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	接地		/		
結線接続		○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その3）

ポンプ	外形		／					
	性能		／					
タンク・配管等			／					
制御装置			○					
耐震措置		アンカーボルト	○					
予備品等		ヒューズ等一式	○					
総合点検								
接地抵抗		D 種 7 Ω	○					
絶縁抵抗		100 MΩ	○					
容量			○					
切替装置			○					
電圧計・周波数計			○					
警報動作			○					
減液警報装置			／					
液漏れ警報装置			／					
電圧調整範囲			○					
負荷電圧補償装置			／					
タイマー			○					
備考	電気主任技術者 氏名及び資格							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計(1)	2406E		横河電機	回路計(1)	KFW030		共立電気計器

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 自家発電設備）									
名 称		岡山市保健福祉会館				防 火 管理 者			
所 在		岡山市北区鹿田町一丁目1 番1 号				立 会 者			
点検種別		機器・総合		点検年月日		令和7 年 2 月 1 0 日～ 7 年 2 月 1 5 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名			
						株式会社 日 建			
点 検 名		蓄 電 池		製造者名 古河電池㈱		充 電 装 置		製造者名	
				型 式 等 HS-300 E 形				型 式 等	
点 検 名		逆変換装置		製造者名		直 交 変 換 装 置		製造者名	
				型 式 等				型 式 等	
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定			
機 器 点 検									
設 置 状 況	周 囲 の 状 況		自家発電設備制御盤			○			
	区 画 等		キュービクル式 キュービクル式以外			○			
	水 の 浸 透					○			
	換 気		自然 機械			○			
	照 明					／			
	標 識		蓄電池設備			○			
蓄 電 池	外 形		24V 300Ah			○			
	表 示					○			
	電 解 液					○			
	減 液 警 報 用 電 極					／			
	液 漏 れ 警 報 用 電 極					／			
	総 電 圧		24V			○			
	セ ル 電 圧		12セル V			○			
	負 荷 容 量					○			
均 等 充 電					○				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その2）

充電装置	外形	27.6V 10A	○		
	表示		○		
	開閉器・遮断器		○		
	交流入力電圧	V	○		
	トリクル・浮動・定電流定電圧充電電圧	トリクル <u>浮動</u> 定電流定電圧 26.16V	○		
	均等充電電圧	27.6V	○		
	出力電流	A	○		
	負荷電圧	V	○		
	負荷電流	A	○		
	自動充電切替		○		
	接地	D種接地工事	○		
	逆変換装置	外形		/	
表示			/		
開閉器・遮断器			/		
交流出力電圧		V	/		
交流出力電流		A	/		
周波数		Hz	/		
接地			/		
直交変換装置	外形		/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流入力電圧	V	/		
	充電電圧	V	/		
	充電電流	A	/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	接地		/		
結線接続		○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その3）

ポンプ	外形		／					
	性能		／					
タンク・配管等			／					
制御装置			RL-EG	○				
耐震措置			アンカーボルト	○				
予備品等			ヒューズ等一式	○				
総合点検								
接地抵抗			種	Ω	○			
絶縁抵抗			100 MΩ		○			
容量				○				
切替装置				○				
電圧計・周波数計				○				
警報動作				／				
減液警報装置				／				
液漏れ警報装置				／				
電圧調整範囲				○				
負荷電圧補償装置				○				
タイマー				○				
備考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	据置鉛蓄電池 型式 HS-300E 12セル 電圧24V 2024年1月 定格容量(1時間率)180Ah 参考容量(10時間率)300Ah							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計(1)	2406E		横河電機	回路計(1)	KFW030		共立電気計器

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防排煙制御設備点検票 (防火扉・シャッター・ダンパー・垂れ壁・排煙口・非常錠・その他)									
名 称		岡山市保健福祉会館				防 火 者			
所 在		岡山市鹿田町1丁目1番1号				立 会 者			
点検種別		機器・総合		点検年月日		令和7年 2月 13日～ 7年 2月 15日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 (株) 日建			
						住所 岡山市南区新保666-7			
点 設 備 名		連動制御器		製造		ホーチキ(株)		型式等	
		連動中継器		社名				IIRK-AAS254FGAZ 受第7-39号 1997年	
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容			
		種別・容量等の内容				判定		不 良 内 容	
機 器 点 検									
連 動 制 御 器	予 備 電 源	外 形		ニカド		○			
		表 示		DC24V 3.5AH		○			
		端子電圧		24V		○			
		切 換 装 置				○			
		充 電 装 置				○			
		結 線 接 続				○			
	周 囲 の 状 況	1階防災センター		○					
		外 形		GR型		○			
		作 動・確 認 表 示 装 置		254AD/125AD防排86AD(223L)		○			
	電 圧					○			
		ス イ ッ チ 類				○			
		ヒ ュ ー ズ 類		1, 2, 3, 5, 10A		○			
	御 器	継 電 器				○			
		表 示				○			
		表 示 灯				○			
		結 線 接 続				○			
		接 地				○			
		附 属 装 置				○			
作 動 表 示				○					
確 認 表 示				○					
手動開閉装置	回 路 導 通				○				
	予 備 品 等				○				
自動開閉装置	周 囲 の 状 況				○				
	外 形				○				
	周 囲 の 状 況				○				
	外 形				○				
取 付 状 態				○					

備 考 1 種別等の内容欄は該当するものについて記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この川紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その2）

※	手 動 開 閉 装 置 等		○			
※	自 動 開 閉 装 置 等		×	備考欄参照		
感 知 器	外 形		○			
	感 知 区 域		○			
	適 応 性		○			
	機 能 障 害		○			
	※ 煙 式 感 知 器	光電	○			
	※ 熱 式 感 知 器	差動、定温	○			
	※ 炎 感 知 器		/			
	※ 複 合 式 感 知 器		/			
連 動 中 継 器	※ 多 信 号 感 知 器		/			
	予 備 電 源	外 形		○		
		表 示		○		
		端 子 電 圧	V	○		
		切 替 装 置		○		
		充 電 装 置		○		
		結 線 接 続		○		
	周 囲 の 状 況		○			
	外 形	外 形		○		
		作 動 ・ 確 認 表 示 装 置		○		
		電 圧	V	○		
		ス イ ッ チ 類		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	ヒ ュ ー ズ 類	A	○		
		継 電 器		○		
		表 示		○		
		表 示 灯		○		
	結 線 接 続	結 線 接 続		○		
		接 地		○		
		附 属 装 置		○		
		作 動 表 示		○		
確 認 表 示			○			
回 路 導 通			○			
予 備 品 等			○			
音 響 装 置		外 形		/		
		取 付 状 態		/		
		※ 音 響 装 置		/		
蓄 積 機 能		○				
二 信 号 機 能		/				

- 備 考
- 1 設備名及び種別等の内容欄は該当するものについて記入すること。
 - 2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
 - 3 ※印のあるものにあつては、（その5）の設置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。
 - 4 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その3）

総 合 点 検								
煙 感 知 器 感 度		○						
総 合 作 動		○						
配 線	絶 電 源 回 路	100MΩ	○					
	緑 感 知 回 路	50MΩ	○					
	抵 制 御 回 路	50MΩ	○					
	抗 附 属 装 置	50MΩ	○					
	耐 熱 保 護		○					
	開 閉 器 ・ 遮 断 機		○					
備 考	・ 1 F E L V 前垂れ壁 復旧ワイヤー用持ち手無し 復旧出来ず ・ 1 F 南階段防火戸6 前に物有り ・ B 1 F φ 1 2、1 9、2 0、2 2 起動せず ・ B 1 F 排煙口No. 2、No. 8 起動せず (手動起動ボタンが不良、作動・復旧電圧は良好) ・ B 1 F 駐車場中央4排煙口(10122) 起動せず ・ B 1 F ダンパーNo. 1、No. 2、No. 5、No. 1 3、No. 1 4、No. 1 8、No. 2 3 起動せず (ダンパー作動電圧及び復旧電圧は良好、機械的作動せず) ・ B 2 F ダンパーNo. 1、No. 2 起動せず (ダンパー作動電圧及び復旧電圧は良好、機械的作動せず) ・ 5 F 南 E L V 前 防火戸No. 8 レリーズ不良 ※受信機（H R K）の補修用基板なし 付属電源操作部障害発生中 早めの機器更新を計画してください。							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	加煙試験器	HKS- I 型		東京保守協会				
	絶縁抵抗計	3213-12		横河電機				

- 備 考 1 種別等の内容欄は該当するものについて記入すること。
- 2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
- 3 この川紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その4）

警 戒 区 域			感 知 器																		
番 号 No.	名 称		煙 式								熱 式			炎 感 知 器	複 合 式			多 信 号			
			ス ポ ッ ト 型						光電式分離型		光電分離アナログ式	スポット型			分 布 型	熱複合式 スポット型	熱煙複合式 スポット型		煙複合式 スポット型		
			イオン方式		光電式 非蓄積		イオン化 アナログ式	光電アナログ式				非蓄積	蓄積							定温式	差動・補償式
10032	地下1階北ELV前	3種			1																
10033	地下1階北階段前	3種			1																
10034	地下1階中央ELV前	3種			1							3									
10041	地下1階大倉前室	3種			1	1						1									
10042	地下1階南階段前	3種			1																
10043	地下1階南ELV前	3種			1																
10044	地下1階北ゴミ庫	3種										1									
10051	地下1階駐車場北1	3種										1									
10052	地下1階駐車場北2	3種										1									
10053	地下1階洗濯室	3種				3															
10054	地下1階南ゴミ庫	3種										1									
20041	9階北ELV前	3種			1																
20042	9階北階段前	3種			1																
20043	9階中央ELV前	3種			2																
20044	9階レストラン南	3種			1	1															
小 計					11	5						2	6								
合 計																					
備 考																					

- 備 考 1 種別等の内容欄は該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
 3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その4）

警 戒 区 域			感 知 器															
番 号 No.	名 称	種	煙 式								熱 式			炎 感 知 器	複 合 式			多 信 号
			ス ポ ッ ト 型				光 電 式 分 離 型		光 電 分 離 アナログ式	光 電 分 離 アナログ式	ス ポ ッ ト 型 分 布 型		熱 複 合 式 スポット型		熱 煙 複 合 式 スポット型	煙 複 合 式 スポット型		
			イ オン 方 式		光 電 式		定 温 式	差 動 ・ 補 償 式										
			非 蓄 積	蓄 積	2 信 号	単 信 号 3 種												
20051	9階レストラン北1	3種			1						1							
20052	9階レストラン北2	3種				1												
20053	9階レストラン中央	3種				1					1							
20054	9階南階段前	3種				1												
20142	9階南ELV前	3種			1													
20161	8階北ELV前	3種			1													
20162	8階北階段前	3種			1													
20163	8階中央ELV前	3種			2													
20164	8階公害監視センター	3種			1													
20171	8階エレベータ室	3種			2													
20172	8階南階段前	3種				1												
20173	8階南ELV前	3種			1													
20232	7階北エレベータ前	3種			1													
20233	7階北階段前	3種			1													
20234	7階中央ELV前	3種			2													
小	計				14	4					2							
合	計																	
備 																		

- 備 考 1 種別等の内容欄は該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
 3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その4）

警 戒 区 域			感 知 器															
番 号 No.	名 称	煙 式								熱 式		炎 感 知 器	複 合 式			多 信 号		
		ス ポ ッ ト 型						光 電 式 分 離 型		光 電 分 離 ア ナ ログ 式			ス ポ ッ ト 型 分 布 型	熱 複 合 式 ス ポ ッ ト 型	熱 煙 複 合 式 ス ポ ッ ト 型		煙 複 合 式 ス ポ ッ ト 型	
		イ オ ン 方 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ログ 式	光 電 ア ナ ログ 式	非 蓄 積	蓄 積	定 温 式	差 動 ・ 補 償 式							
		非 蓄 積	蓄 積	2 信 号	単 信 号 3 種													
20241	7 階南階段前	3 種			1													
20242	7 階南ELV前	3 種			1													
20294	6 階北ELV前	3 種			1													
20301	6 階北階段前	3 種			1													
20302	6 階中央ELV前廊下	3 種			1	1												
20303	6 階中央ELV前	3 種			1													
20304	6 階ドラフト実験室	3 種			1													
20311	6 階南階段前	3 種				1												
20312	6 階南ELV前	3 種			1													
20364	5 階北ELV前	3 種			1													
20371	5 階北階段前	3 種			1													
20372	5 階北会議室	3 種			1													
20373	5 階中央ELV前廊下	3 種			1	1												
20374	5 階中央ELV前	3 種			1													
20381	5 階南会議室	3 種			1													
小 計					14	3												
合 計																		
備 考																		

- 備 考 1 種別等の内容欄は該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
 3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その4）

警 戒 区 域			感 知 器																	
番 号 No.	名 称		煙 式								熱 式			炎 感 知 器	複 合 式			多 信 号		
			ス ポ ッ ト 型						光電式分離型		光電分離アナログ式		スポット型		分 布 型	熱複合式 スポット型	熱煙複合式 スポット型		煙複合式 スポット型	
			イオン方式		光電式		イオン化アナログ式	光電アナログ式					定温式							差動・補償式
20382	5階南階段前	3種				1														
20383	5階南ELV前	3種			1															
20461	4階北ELV前	3種			1															
20462	4階北階段前	3種			1															
20463	4階個別相談室	3種			1															
20464	4階中央ELV前廊下	3種			1	1														
20471	4階中央ELV前	3種			1															
20472	4階栄養相談準備室	3種			1															
20473	4階南階段前	3種			1															
20474	4階南ELV前	3種			1															
20531	3階北ELV前	3種			1															
20532	3階北階段前	3種			1															
20533	3階こども相談室	3種			1															
20534	3階中央ELV前廊下	3種			1	1														
20541	3階中央ELV前	3種			1															
小 計					14	3														
合 計																				
備 考																				

- 備 考 1 種別等の内容欄は該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
 3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その4）

警 戒 区 域		感 知 器															
番 号 No.	名 称	煙 式								熱 式		炎 感 知 器	複 合 式			多 信 号	
		ス ポ ッ ト 型				光 電 式 分 離 型		光 電 分 離 ア ナ ログ 式		ス ポ ッ ト 型 分 布 型			熱 複 合 式 ス ポ ッ ト 型	熱 煙 複 合 式 ス ポ ッ ト 型	煙 複 合 式 ス ポ ッ ト 型		
		イ オ ン 方 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ログ 式	光 電 ア ナ ログ 式	光 電 式 分 離 型	光 電 分 離 ア ナ ログ 式	定 温 式	差 動 ・ 補 償 式						
		非 蓄 積	蓄 積	2 信 号	単 信 号 3 種												
20542	3 階 待 合 吐 煙 3 種			1													
20543	3 階 南 階 段 前 3 種			1													
20544	3 階 南 ELV 前 3 種			1													
20631	2 階 北 ELV 前 3 種			1													
20632	2 階 北 階 段 前 3 種			1													
20633	2 階 幼 児 遊 戯 コ ナ ー 3 種			1													
20634	2 階 中 央 ELV 前 廊 下 3 種			1	1												
20641	2 階 中 央 ELV 前 3 種			1													
20642	2 階 保 健 課 3 種			1													
20643	2 階 所 長 室 3 種			1													
20644	2 階 南 ホ ー ル 3 種			1													
20651	2 階 総 務 課 3 種			1													
20652	2 階 南 階 段 前 3 種				1												
20653	2 階 南 ELV 前 3 種			1													
20732	1 階 北 ELV 前 3 種			1													
小	計			14	2												
合	計																
備 考																	

- 備 考 1 種別等の内容欄は該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
 3 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

防排煙制御設備（その４）

備 考	1 種別等の内容欄は該当するものについて記入すること。 2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。 3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
-----	---

別記様式第27

防排煙制御設備（その５）

警 戒 区 域		手 動 開 閉 装 置	自 動 開 閉 装 置 等								音 響 装 置	点 検 結 果
番 号 No.	名 称		防 火 扉	シ ャ ツ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 口	非 常 錠	排 煙 窓			
10081	地下1階北ELV前 防火戸		2								○	
10082	地下1階北階段 防火戸		1								○	
10083	地下1階中央ELV前 S S	3		3							○	
10084	地下1階犬舎入口 S S	2		2							○	
10091	地下1階南階段 防火戸		1								○	
10092	地下1階 1階南ELV前防火戸		1								○	
10101	地下1階 駐車場北1排煙口	1					1				○	
10102	地下1階 駐車場北2排煙口	1					1				×	
10111	地下1階 駐車場中央1排煙口	1					1				○	
10112	地下1階 駐車場中央2排煙口	1					1				○	
10121	地下1階 駐車場中央3排煙口	1					1				○	
10122	地下1階 駐車場中央4排煙口	1					1				×	
10131	地下1階 駐車場中央5排煙口	1					1				○	
10132	地下1階 駐車場中央8排煙口	1					1				×	
10141	地下1階 駐車場南9排煙口	1					1				○	
小 計		14	5	5			9					
備 考												

備 考 1 連動制御器の表示区域ごとに個数を記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その５）

警 戒 区 域		手 動 開 閉 装 置	自 動 開 閉 装 置 等								音 響 装 置	点 検 結 果
番 号 No.	名 称		防 火 扉	シ ャ ツ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 口	非 常 錠	排 煙 窓			
10142	地下1階 駐車場南2排煙口	1					1					○
10151	地下1階 北ELV附室排煙口	1					3					○
10152	地下1階 北廊下 排煙口	1					1					○
10161	地下1階 中央ELV前排煙口	1					1					○
10162	地下1階 中央ELV附室排煙口	1					1					○
10291	地下1階 大倉前 排煙口	1					1					○
10292	地下1階 南廊下 排煙口	1					1					○
10301	地下1階 南階段前 排煙口	1					1					○
10302	地下1階 南ELV附室排煙口	1					3					○
10311	地下2階 北ELV附室排煙口	1					3					○
10312	地下2階 廊下 排煙口	1					1					○
10411	地下1階 ダンパー1				2							×
10421	地下1階 ダンパー2				1							×
10431	地下1階 ダンパー3				1							○
10441	地下1階 ダンパー4				1							○
小 計		11			5		17					
備 考												

備 考 1 連動制御器の表示区域ごとに個数を記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その5）

警 戒 区 域		手 動 開 閉 装 置	自 動 開 閉 装 置 等								音 響 装 置	点 検 結 果
番 号 No.	名 称		防 火 扉	シ ヤ ツ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 口	非 常 錠	排 煙 窓			
10442	1 階	ダ`ンパ`-1			2							○
10451	地下1 階	ダ`ンパ`-5			1							×
10461	地下1 階	ダ`ンパ`-6			3							○
10471	地下1 階	ダ`ンパ`-7			2							○
10481	地下1 階	ダ`ンパ`-9			3							○
10491	地下1 階	ダ`ンパ`-8			1							○
10501	地下1 階	ダ`ンパ`-10			1							○
10511	地下1 階	ダ`ンパ`-11			1							○
10521	地下1 階	ダ`ンパ`-12			1							×
10531	地下1 階	ダ`ンパ`-13			1							×
10541	地下1 階	ダ`ンパ`-14			3							×
10551	地下1 階	ダ`ンパ`-15			1							○
10561	地下1 階	ダ`ンパ`-16			1							○
10571	地下1 階	ダ`ンパ`-17			1							○
10581	地下1 階	ダ`ンパ`-18			2							×
小 計					24							
備 考												

備 考 1 連動制御器の表示区域ごとに個数を記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その5）

警 戒 区 域		手 動 開 閉 装 置	自 動 開 閉 装 置 等								音 響 装 置	点 検 結 果
番 号 No.	名 称		防 火 扉	シ ヤ ツ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 口	非 常 錠	排 煙 窓			
10591	地下1階 ダンパ-19				2							×
10601	地下1階 ダンパ-20				3							×
10611	地下1階 ダンパ-21				3							○
10621	地下1階 ダンパ-22				3							×
10631	地下1階 ダンパ-23				3							×
10651	地下2階 ダンパ-1				4							×
10652	地下2階 ダンパ-2				3							×
20091	9階北エレベーター前防火戸		2									○
20092	9階北階段前防火戸		1									○
20093	9階レストラン北防火戸		1									○
20094	9階中央ELV前 S S	1		1								○
20104	9階南ELV前 防火戸		1									○
20111	9階南階段 防火戸		1									○
20121	9階 ダンパ-1				1							○
20122	9階南階段前排煙口	1					1					○
小 計		2	6	1	22		1					
備 考												

備 考 1 連動制御器の表示区域ごとに個数を記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その5）

警 戒 区 域		手 動 開 閉 装 置	自 動 開 閉 装 置 等								音 響 装 置	点 検 結 果
番 号 No.	名 称		防 火 扉	シ ャ ツ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 口	非 常 錠	排 煙 窓			
20132	9階レストン前室排煙口	1					1					○
20181	8階北ELV前 防火戸		2									○
20182	8階北階段 防火戸		1									○
20183	8階中央ELV前 S S	1		1								○
20184	8階エレベータ室 S S	2		2								○
20191	8階南階段 防火戸		1									○
20192	8階南ELV前 防火戸		1									○
20201	8階北 排煙口	1					1					○
20202	8階南 排煙口	1					1					○
20251	7階北ELV前 防火戸		2									○
20252	7階北階段 防火戸		1									○
20253	7階中央ELV前 S S	1		1								○
20254	7階南階段 防火戸		1									○
20261	7階南ELV前 防火戸		1									○
20262	東ふれあい広場 自然排煙窓											
小 計		7	10	4			3					
備 考												

- 備 考 1 連動制御器の表示区域ごとに個数を記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その5）

警 戒 区 域		手 動 開 閉 装 置	自 動 開 閉 装 置 等								音 響 装 置	点 検 結 果
番 号 No.	名 称		防 火 扉	シ ヤ ツ タ 	ダ ン パ 	垂 れ 壁	排 煙 口	非 常 錠	排 煙 窓			
20281	7 階北 排煙口	1					1					○
20282	7 階南 排煙口	1					1					○
20321	6 階北ELV前 防火戸		2									○
20322	6 階北階段 防火戸		1									○
20323	6 階西吹抜東 S S	3		3								○
20324	6 階東吹抜・中央ELV前SS	4		4								○
20331	6 階西吹抜南 防火戸		1									○
20332	6 階南階段 防火戸		1									○
20333	6 階南ELV前 防火戸		1									○
20334	西ふれあい広場 自然排煙窓											
20341	6 階北 排煙口	1					1					○
20342	6 階南 排煙口	1					1					○
20401	5 階北ELV前 防火戸		2									○
20402	5 階北階段 防火戸		1									○
20403	5 階西吹抜北 S S	2		2								○
小 計		13	9	9			4					
備 考												

備 考 1 連動制御器の表示区域ごとに個数を記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その5）

警 戒 区 域		手 動 開 閉 装 置	自 動 開 閉 装 置 等								音 響 装 置	点 検 結 果
番 号 No.	名 称		防 火 扉	シ ヤ ツ タ 	ダ ン パ 	垂 れ 壁	排 煙 口	非 常 錠	排 煙 窓			
20404	5階西吹抜東 S S	3		3							○	
20411	5階東吹抜・中央ELV前SS	4		4							○	
20412	5階西吹抜南 防火戸		1								○	
20413	5階南階段 防火戸		1								○	
20414	5階南ELV前防火戸		1								×	
20421	5階北 排煙口	1					1				○	
20422	5階南 排煙口	1					1				○	
20481	4階北ELV前 防火戸		2								○	
20482	4階北階段 防火戸		1								○	
20483	4階西吹抜 S S	2		2							○	
20484	4階西吹抜東 S S	3		3							○	
20491	4階東吹抜・中央ELV前SS	4		4							○	
20492	4階西吹抜南 防火戸		1								○	
20493	4階南ELV前 防火戸		1								○	
20494	4階南階段前 防火戸		1								○	
小 計		18	9	16			2					
備 												

- 備 考 1 連動制御器の表示区域ごとに個数を記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その5）

警 戒 区 域		手 動 開 閉 装 置	自 動 開 閉 装 置 等								音 響 装 置	点 検 結 果
番 号 No.	名 称		防 火 扉	シ ャ ツ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 口	非 常 錠	排 煙 窓			
20501	4 階北 排煙口	1					1					○
20502	4 階南 排煙口	1					1					○
20561	3 階北ELV前 防火戸		2									○
20562	3 階北階段 防火戸		1									○
20563	3 階西吹抜北 S S	2		2								○
20564	3 階西吹抜東 S S	3		3								○
20571	3 階東吹抜・中央ELV前SS	4		4								○
20572	3 階西吹抜南 防火戸		1									○
20573	3 階南階段 防火戸		1									○
20574	3 階南ELV前 防火戸		1									○
20581	3 階北 排煙口	1					1					○
20582	3 階南 排煙口	1	1									○
20591	3 階南階段 排煙口	1	1									○
20661	2 階北ELV前 防火戸						1					○
20662	2 階北階段 防火戸						1					○
小 計		14	8	9			5					
備 考												

備 考 1 連動制御器の表示区域ごとに個数を記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その5）

[illegible]

- 備 考 1 連動制御器の表示区域ごとに個数を記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第27

防排煙制御設備（その5）

警 戒 区 域		手 動 開 閉 装 置	自 動 開 閉 装 置 等								音 響 装 置	点 検 結 果
番 号 No.	名 称		防 火 扉	シ ヤ ツ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 口	非 常 錠	排 煙 窓			
20762	1 階南ELV前 防火戸		1									×
20764	1 階中央ELV前垂れ壁	1				1						×
20771	1 階南階段前 排煙口	1					1					○
小	計	2	1			1	1					
合	計	93	58	55	51	1	43					
備												
考												

- 備 考 1 連動制御器の表示区域ごとに個数を記入すること。
2 判定欄は、良の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検結果欄にその内容を記入すること。
3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

排煙機連動点検票

名 称	場 所	制御盤運転電流	連動排煙口No.
S E F - 1 北側 E V 附室系統	1 階設備室	1 4 A	10151, 10311
S E F - 2 南側 E V 附室系統	中 9 階排煙機室	2 7 A	10302
S E F - 3 B 1 F 駐車場系統	地下 1 階設備室	2 9 A	10101, 10102, 10111, 10112, 10121, 10122, 10131, 10132, 10141, 10142, 10291
S E F - 4 各階廊下系統	中 9 階排煙機室	6 5 A	10161, 10162, 10292, 10301, 10312, 20122, 20131, 20132, 20201, 20202, 20281, 20282, 20341, 20342, 20421, 20422, 20501, 20502, 20581, 20582, 20591, 20701, 20771

消 火 器 一 覧 表

名 称		岡山市保健福祉会館									P. 1
番 号	設 置 場 所	種 別	製 造 者 名	製造番号	製造年月	検定番号	機能点検		備 考	判 定	
1	B 2 廊下北	粉末	ヤマト	V040664	2015	26-4-1	2021. 2			○	
2	B 2 廊下中	粉末	ヤマト	V041631	2015	26-4-1	2021. 2			○	
3	B 2 廊下南	粉末	ヤマト	V041587	2015	26-4-1	2021. 2			○	
4	B 2 熱源機械室	粉末	ヤマト	V041596	2015	26-4-1	2021. 2			○	
5	B 2 熱源機械室	粉末	ヤマト	V041581	2015	26-4-1	2021. 2			○	
6	B 2 電気室	粉末	ヤマト	V041605	2015	26-4-1	2021. 2			○	
7	B 2 電気室	粉末	ヤマト	V041627	2015	26-4-1	2021. 2			○	
8	B 2 電源装置室	粉末	ヤマト	V041613	2015	26-4-1	2021. 2			○	
9	B 2 発電機室	粉末	ヤマト	V041658	2015	26-4-1	2021. 2			○	
1 0	B 2 発電機室	粉末	ヤマト	V041600	2015	26-4-1	2021. 2			○	
1 2 9	B 2 倉庫	粉末	モリタ宮田	1133199K	2023	29-7				○	
1 1	B 1 北設備室	粉末	ヤマト	V041611	2015	26-4-1	2021. 2			○	
1 2	B 1 立駐中央	粉末	ヤマト	V041630	2015	26-4-1	2021. 2			○	
1 3	B 1 南設備室	粉末	ヤマト	V040710	2015	26-4-1	2021. 2			○	
1 4	B 1 立駐南	粉末	ヤマト	V041590	2015	26-4-1	2021. 8			○	
1 5	B 1 犬舎奥設備室	粉末	ヤマト	V041663	2015	26-4-1	2021. 8			○	
1 6	B 1 犬舎室	粉末	ヤマト	V041625	2015	26-4-1	2021. 8			○	
1 7	B 1－4 倉庫前	粉末	ヤマト	V040660	2015	26-4-1	2021. 8			○	
1 8	B 1－3 設備室	粉末	ヤマト	V040722	2015	26-4-1	2021. 8			○	
1 9	B 1－4 設備室	粉末	ヤマト	V041634	2015	26-4-1	2021. 8			○	
2 0	B 1－2 設備室	粉末	ヤマト	V041615	2015	26-4-1	2021. 8			○	
2 1	B 1 守衛室前	粉末	ヤマト	V041660	2015	26-4-1	2021. 8			○	

記入例 ガ-外観点検 キ-機能点検 ホ-放出試験 ツ-薬剤詰替え 設-設置

消 火 器 一 覧 表

名 称		岡山市保健福祉会館										P. 2
番 号	設 置 場 所	種 別	製 造 者 名	製造番号	製造年月	検定番号	機能点検			備 考	判 定	
2 2	1 F 廊下自販機前	粉末	ヤマト	V041636	2015	26-4-1	2021. 8				○	
2 3	1 F - 1 設備室	粉末	ヤマト	V041629	2015	26-4-1	2021. 8				○	
2 4	1 F 危険物貯蔵庫	粉末	ヤマト	V041592	2015	26-4-1	2021. 8				○	
2 5	1 F 危険物貯蔵庫	粉末	ヤマト	000153	2015	25-1				5 0 型	○	
2 6	1 F 福祉事務所入口	粉末	ヤマト	V041585	2015	26-4-1	2021. 8				○	
2 7	1 F 福祉事務所更衣	粉末	ヤマト	V040720	2015	26-4-1	2021. 8				○	
2 8	1 F 福祉事務所	粉末	ヤマト	V041601	2015	26-4-1	2022. 2				○	
2 9	1 F - 3 設備室	粉末	ヤマト	V041657	2015	26-4-1	2022. 2				○	
3 0	1 F - 4 設備室	粉末	ヤマト	V041641	2015	26-4-1	2022. 2				○	
3 1	1 F 廊下南西	粉末	ヤマト	V041582	2015	26-4-1	2022. 2				○	
3 2	1 F 廊下南	粉末	ヤマト	V041584	2015	26-4-1	2022. 2				○	
3 3	2 F 廊下北	粉末	ヤマト	V041619	2015	26-4-1	2022. 2				○	
3 4	2 F - 1 設備室	粉末	ヤマト	V041588	2015	26-4-1	2022. 2				○	
3 5	2 F TELコーナー前	粉末	ヤマト	V040676	2015	26-4-1	2022. 2				○	
3 6	2 F - 2 設備室	粉末	ヤマト	V040718	2015	26-4-1	2022. 2				○	
3 7	2 F 廊下中央	粉末	ヤマト	V040675	2015	26-4-1	2022. 2				○	
3 8	2 F 廊下中央	粉末	ヤマト	V041635	2015	26-4-1	2022. 2				○	
3 9	2 F 保健課南	粉末	ヤマト	V041655	2015	26-4-1	2022. 2				○	
4 0	2 F 衛生課南	粉末	ヤマト	V041598	2015	26-4-1	2022. 2				○	
4 1	2 F 廊下南	粉末	ヤマト	V041647	2015	26-4-1	2022. 8				○	
4 2	2 F - 4 設備室	粉末	ヤマト	V040703	2015	26-4-1	2022. 8				○	
4 3	2 F - 5 設備室	粉末	ヤマト	V041616	2015	26-4-1	2022. 8				○	

記入例 ガ-外観点検 キ-機能点検 ホ-放出試験 ツ-薬剤詰替え 設-設置

消 火 器 一 覧 表

名 称		岡山市保健福祉会館									P. 3
番 号	設 置 場 所	種 別	製 造 者 名	製造番号	製造年月	検定番号	機能点検		備 考	判 定	
4 4	3 F 廊下北	粉末	ヤマト	V041599	2015	26-4-1	2022. 8			○	
4 5	3 F－1 設備室	粉末	ヤマト	V040705	2015	26-4-1	2022. 8			○	
4 6	3 F TELコーナー前	粉末	ヤマト	V041639	2015	26-4-1	2022. 8			○	
4 7	3 F－2 設備室	粉末	ヤマト	V041661	2015	26-4-1	2022. 8			○	
4 8	3 F 撮影相談室前	粉末	ヤマト	V040662	2015	26-4-1	2022. 8			○	
4 9	3 F 撮影相談室前	粉末	ヤマト	V041626	2015	26-4-1	2022. 8			○	
5 0	3 F 待合コーナー	粉末	ヤマト	V040706	2015	26-4-1	2022. 8			○	
5 1	3 F 歯の相談室	粉末	ヤマト	V041628	2015	26-4-1	2022. 8			○	
5 2	3 F 廊下南	粉末	ヤマト	V041638	2015	26-4-1	2022. 8			○	
5 3	3 F－4 設備室	粉末	ヤマト	V040711	2015	26-4-1	2022. 8			○	
5 4	3 F－5 設備室	粉末	ヤマト	V041595	2015	26-4-1	2023. 2			○	
5 5	4 F 廊下北	粉末	ヤマト	V041654	2015	26-4-1	2023. 2			○	
5 6	4 F－1 設備室	粉末	ヤマト	V041607	2015	26-4-1	2023. 2			○	
5 7	4 F TELコーナー前	粉末	ヤマト	V040708	2015	26-4-1	2023. 2			○	
5 8	4 F－2 設備室	粉末	ヤマト	V040714	2015	26-4-1	2023. 2			○	
5 9	4 F 廊下中央	粉末	ヤマト	V040677	2015	26-4-1	2023. 2			○	
6 0	4 F 障害者福祉課	粉末	ヤマト	V040667	2015	26-4-1	2023. 2			○	
6 1	4 F 機能回復訓練室	粉末	ヤマト	V040659	2015	26-4-1	2023. 2			○	
6 2	4 F ほのぼのルーム前	粉末	ヤマト	V041645	2015	26-4-1	2023. 2			○	
6 3	4 F 廊下南	粉末	ヤマト	V041656	2015	26-4-1	2023. 2			○	
6 4	4 F－4 設備室	粉末	ヤマト	V041586	2015	26-4-1	2023. 2			○	
6 5	4 F－5 設備室	粉末	ヤマト	V040665	2015	26-4-1	2023. 2			○	

記入例 ガ-外観点検 キ-機能点検 ホ-放出試験 ツ-薬剤詰替え 設-設置

消 火 器 一 覧 表

名 称		岡山市保健福祉会館									P. 4
番 号	設 置 場 所	種 別	製 造 者 名	製造番号	製造年月	検定番号	機能点検		備 考	判 定	
6 6	5 F 廊下北	粉末	ヤマト	V041604	2015	26-4-1	2023. 2			○	
6 7	5 F－1 設備室	粉末	ヤマト	V041603	2015	26-4-1	2023. 8			○	
6 8	5 F TELコーナー前	粉末	ヤマト	V041642	2015	26-4-1	2023. 8			○	
6 9	5 F－2 設備室	粉末	ヤマト	V040715	2015	26-4-1	2023. 8			○	
7 0	5 F 廊下中央	粉末	ヤマト	V041597	2015	26-4-1	2023. 8			○	
7 1	5 F 視聴覚室	粉末	ヤマト	V041637	2015	26-4-1	2023. 8			○	
7 2	5 F 視聴覚室前	粉末	ヤマト	V041640	2015	26-4-1	2023. 8			○	
7 3	5 F データ管理室	粉末	ヤマト	V040672	2015	26-4-1	2023. 8			○	
7 4	5 F シルバー人材室	粉末	ヤマト	V041602	2015	26-4-1	2023. 8			○	
7 5	5 F 廊下南	粉末	ヤマト	V041618	2015	26-4-1	2023. 8			○	
7 6	5 F－4 設備室	粉末	ヤマト	V040679	2015	26-4-1	2023. 8			○	
7 7	5 F－5 設備室	粉末	ヤマト	V041623	2015	26-4-1	2023. 8			○	
7 8	6 F 廊下北	粉末	ヤマト	V041594	2015	26-4-1	2023. 8			○	
7 9	6 F－1 設備室	粉末	ヤマト	V040661	2015	26-4-1	2023. 8			○	
8 0	6 F TELコーナー前	粉末	ヤマト	V040702	2015	26-4-1				○	
8 1	6 F－2 設備室	粉末	ヤマト	V041648	2015	26-4-1				○	
8 2	6 F 廊下中央	粉末	ヤマト	V040716	2015	26-4-1				○	
8 3	6 F 検査課	粉末	ヤマト	V040663	2015	26-4-1				○	
8 4	6 F 細菌検査室	粉末	ヤマト	V041650	2015	26-4-1				○	
8 5	6 F 食品化学検査室	粉末	ヤマト	V041583	2015	26-4-1				○	
8 6	6 F 廊下南	粉末	ヤマト	V041646	2015	26-4-1				○	
8 7	6 F－4 設備室	粉末	ヤマト	V040717	2015	26-4-1				○	
8 8	6 F－5 設備室	粉末	ヤマト	V041617	2015	26-4-1				○	

記入例 ガ-外観点検 キ-機能点検 ホ-放出試験 ツ-薬剤詰替え 設-設置

消 火 器 一 覧 表

名 称		岡山市保健福祉会館									P.5
番 号	設 置 場 所	種 別	製 造 者 名	製造番号	製造年月	検定番号	機能点検		備 考	判 定	
89	7F 廊下北	粉末	ヤマト	V041622	2015	26-4-1				○	
90	7F-1 設備室	粉末	ヤマト	V040668	2015	26-4-1				○	
91	7F TELコーナー前	粉末	ヤマト	V041633	2015	26-4-1				○	
92	7F-2 設備室	粉末	ヤマト	V041664	2015	26-4-1				○	
93	7F 廊下中央	粉末	ヤマト	V041644	2015	26-4-1				○	
94	7F 倉庫1	粉末	ヤマト	V040719	2015	26-4-1				○	
95	7F 会議室前	粉末	ヤマト	V041589	2015	26-4-1				○	
96	7F 集密書庫前	粉末	ヤマト	V041643	2015	26-4-1				○	
97	7F 廊下南	粉末	ヤマト	V041649	2015	26-4-1				○	
98	7F-4 設備室	粉末	ヤマト	V040658	2015	26-4-1				○	
99	7F-5 設備室	粉末	ヤマト	V041614	2015	26-4-1				○	
100	8F 廊下北	粉末	ヤマト	V040670	2015	26-4-1				○	
101	8F-1 設備室	粉末	ヤマト	V040680	2015	26-4-1				○	
102	8F 危機管理課	粉末	ヤマト	V041652	2015	26-4-1				○	
103	8F TELコーナー前	粉末	ヤマト	V040673	2015	26-4-1				○	
104	8F-2 設備室	粉末	ヤマト	V041653	2015	26-4-1				○	
105	8F 廊下中央	粉末	ヤマト	V041624	2015	26-4-1				○	
106	8F 相談室	粉末	ヤマト	V041591	2015	26-4-1				○	
107	8F 洗濯乾燥室前	粉末	ヤマト	V040709	2015	26-4-1				○	
108	8F 廊下南	粉末	ヤマト	V040674	2015	26-4-1				○	
109	8F-4 設備室	粉末	ヤマト	V041662	2015	26-4-1				○	
127	8F 屋外発電機	粉末	ヤマト	V041609	2015	26-4-1				○	
128	8F 屋外発電機	粉末	モリタ宮田	1133226K	2023	29-7				○	

記入例 ガ-外観点検 キ-機能点検 ホ-放出試験 ツ-薬剤詰替え 設-設置

消 火 器 一 覧 表

名 称		岡山市保健福祉会館									P. 6
番 号	設 置 場 所	種 別	製 造 者 名	製造番号	製造年月	検定番号	機能点検		備 考	判 定	
110	9 F 廊下北	粉末	ヤマト	V040666	2015	26-4-1				○	
111	9 F－1 設備室	粉末	ヤマト	V040723	2015	26-4-1				○	
112	9 F－1 設備室前	粉末	ヤマト	V041593	2015	26-4-1				○	
113	9 F 新病院推進課	粉末	ヤマト	V041606	2015	26-4-1				○	
114	9 F 休憩室	粉末	モリタ宮田	1133198K	2023	29-7				○	
115	9 F 大会議室前	粉末	ヤマト	V040671	2015	26-4-1				○	
116	9 F シルバー人材センター	粉末	ヤマト	V040678	2015	26-4-1				○	
117	9 F 廊下南	粉末	ヤマト	V041612	2015	26-4-1				○	
118	9 F－3 設備室	粉末	ヤマト	V041659	2015	26-4-1				○	
119	R F E V 機械室 1	粉末	ヤマト	V041621	2015	26-4-1				○	
120	R F 北	粉末	ヤマト	V040712	2015	26-4-1				○	
121	R F 北 (ヘルポート)	強化液	ヤマト	000200	2015	26-7			6 L	○	
122	R F E V機械室 2	粉末	ヤマト	V041610	2015	26-4-1				○	
123	R F 南	粉末	ヤマト	V041620	2015	26-4-1				○	
124	R F 南 (ヘルポート)	強化液	ヤマト	000210	2015	26-7			6 L	○	
125	R F E V機械室 3	粉末	ヤマト	V041632	2015	26-4-1				○	
126	R F 排煙機室	粉末	ヤマト	V041608	2015	26-4-1			9 F より	○	

記入例 ガ-外観点検 キ-機能点検 ホ-放出試験 ツ-薬剤詰替え 設-設置

誘 導 灯 一 覧 表

名 称		岡山市保健福祉会館						P. 1
番 号	器 種	片 面 型	両 面 型	直 付 型	埋 込 型	そ の 他	備 考	
B2階	避難口 中型	2					フラッシュ付	
	通路 小型	3						
B1階	避難口 中型	2					フラッシュ付	
	避難口 巾型		7					
	通路 中型		5					
1階	避難口 大型	5					フラッシュ付	
	避難口 大型	6						
	避難口 巾型	2						
	通路 小型	2			1			
2階	避難口 大型	2					フラッシュ付	
	避難口 人型	2						
	避難口 巾型	4						
	通路 小型	3						
	避難器具	2						
3階	避難口 大型	4					フラッシュ付	
	避難口 大型	2						
	避難口 巾型	2						
	通路 小型	5						
	避難器具	2						

誘 導 灯 一 覧 表

名 称		岡山市保健福祉会館						P. 2
番 号	器 種	片 面 型	両 面 型	直 付 型	埋 込 型	そ の 他	備 考	
4階	避難口大型	2					フラッシュ付	
	避難口大型	1						
	避難口中型	1 1						
	通路 中型	1						
	通路 小型	3						
	避難器具	2						
5階	避難口大型	2					フラッシュ付	
	避難口大型	1						
	避難口中型	2						
	通路 小型	4						
	避難器具	2						
6階	避難口大型	2					フラッシュ付	
	避難口人型	1						
	通路 小型	3						
	避難器具	2						
7階	避難口大型	2					フラッシュ付	
	避難口大型	1						
	避難口中型	7						
	通路 中型	1						
	通路 小型	2						
	避難器具	2						

誘	導	灯	一	覧	表
---	---	---	---	---	---

名 称	岡山市保健福祉会館
-----	-----------

P. 3

[illegible]